番組を録画・予約する

録画する…………………………………………………………………… 72

■ 録画について …………………………………………………………… 72
■ 時間を指定して録画する（クイックタイマー録画）……………………… 74
■ 途中でクイックタイマー録画をやめるには ………………………………… 75

録画予約する…………………………………………………………………… 76

■ 番組表や番組検索（さがす）から番組を予約する ………………………… 76
■ 番組表や番組検索（さがす）から一発録画予約する ……………………… 79
■ 検索した番組を自動的に録画したいとき …………………………………… 80
■ マニュアル予約する ………………………………………………………… 81
■ 予約の確認、取り消しをする ……………………………………………… 85

録画する

録画について

重要 録画する前に必ずお読みください。

デジタル放送を受信していない場合には録画する前に必ず時刻設定 189 を行ってください。
カセット HDD に録画するときは、別売りのカセット HDD をカセット HDD 挿入口に入れてください。50
HDD/ カセット HDD は精密機器です。本機に振動・衝撃を与えないでください。

録画モードと録画時間

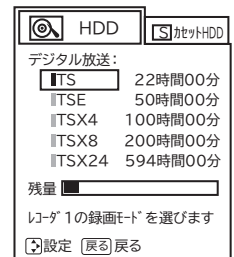
本機の内蔵 HDD に録画できる時間の目安です。 ※ SD 放送も録画できますが、HD 放送をより長時間録画する場合におすすめします。

録画モード ＼ 入 力	デジタル放送		録画映像
	HDD 容量 250GB	HDD 容量 500GB	
TS HD/SD	約 22 時間 (SD 放送の場合は約 68 時間)	約 45 時間 (SD 放送の場合は約 135 時間)	ハイビジョン / 標準画質
TSE(高画質・2 倍) HD/SD ※	約 50 時間	約 100 時間	ハイビジョン相当
TSX4(高画質・4 倍) HD/SD ※	約 100 時間	約 200 時間	
TSX8(高画質・8 倍) HD/SD ※	約 200 時間	約 400 時間	
TSX24(最長時間)	約 594 時間	約 1190 時間	標準画質

お知らせ

● TSE/TSX4/TSX8 録画モードについて
ハイビジョン相当の画質ですが、受信状態や番組のシーンによってはブロックノイズが発生したり本来の放送画質とは異なる場合があります。
● TSX24 録画モードについて
記録時間を優先するために、録画映像の解像度が下がります。
デジタル放送の HD(ハイビジョン) 放送を録画するときは、TSX8 モード以上で録画することをおすすめします。

HDD/ カセット HDD の残量を確認するには

● 録画モード/残量 (HDD/カセットHDD) を押すと、各録画モードで録画できる時間と残量が表示されます。

お知らせ

● **自動録画は、HDD の空き容量を利用して行なわれますので、残量表示は変わりません。80**
ＨＤＤ残量の空き容量が 2.5 ＧＢ以下 (TSX4 モードで約 1 時間) になった場合は、自動録画番組は古い順に自動的に削除されます。91
● 削除ロックの設定により、「自動削除しない」に設定された自動録画番組は、残量表示に反映されます。（HDD 残量表示が減ります）91 109
● HDD/ カセット HDD への録画は、録画モードにより映像の情報量に合わせてデータの記録量を変化させる方式 (可変ビットレート方式：VBR) を採用しているため、表示される残量と実際に録画できる時間が異なることがあります。残量表示が少ないときは、あらかじめ不要な番組を削除し、余裕がある状態で録画してください。
● **録画モードの TS は、HD 放送の番組を録画するときの録画時間です。SD 放送 (480i) の番組の場合は、HD 放送時の約 3 倍程度が目安となります。**

デジタル放送の著作保護について

- **本機では、著作権保護によりコピー禁止の情報が付加されている放送番組や映像ソフトは、録画することができません。**
- **セキュア非対応のカセットHDDは、コピーフリー(コピー制限なし)のデジタル放送のみ録画可能です。コピーワンス(1回録画可能)やダビング10 のデジタル放送は録画できません。セキュア対応のカセットHDDを推奨します。**
- ダビング10のデジタル放送番組をHDD に録画した場合、「HDD」⇒「カセットHDD」へ10回までのダビング(9回コピー+1回ムーブ)が可能ですが、カセットHDDに直接録画した場合は、コピーワンス(1回録画可能)の録画となり「カセットHDD」⇒「HDD」への再ダビング(コピー)はできません。カセットHDDへダビング(コピー)する可能性のある番組は、必ずHDDに録画してください。

HDD に録画するときのご注意について

- 電源ボタンを押してから、HDD/ カセット HDD が起動するまでは、録画番組、録画などの HDD/ カセット HDD をアクセスする操作はできません。準備中のメッセージが出る場合は、しばらく待ってから操作してください。
- ラジオ放送およびデータ放送は、録画することができません。
- 連続録画時間は最大で 24 時間です。24 時間を経過すると録画は自動的に停止します。
- HDD/ カセット HDD の残量が約 2.5G バイト以下になると録画開始時にメッセージが表示されます。
- 録画中に停電になった場合、最後の 1 分の録画は記録されません。
- 録画を一時停止することはできません。
- **約 15 秒以下の録画はできません。録画開始から 15 秒以内に録画を停止した場合は、録画は保存されません。**
- テレビ放送に連動したデータ放送 58 は TS モードで録画されますが、録画したあとで再生した場合、データ放送の内容によっては操作できない場合があります。
- **デジタル放送において、受信状況が悪い状態 (画面に四角のノイズ (ブロックノイズ) が出たり、映像、音声が途切れたりする状態) で録画を行なうと、電波の異常が原因により録画の先頭が切れたり、途中で録画が途切れたりすることがあります。またこの場合、録画時間表示と実際の再生時間が異なる場合があります。**
- 録画する放送によっては、残量表示時間より録画できる時間が短くなる場合があります。
- デジタル放送の録画では、放送番組毎に録画番組の情報が登録されます。
- 録画中に録画が禁止されている番組または映像になると録画を停止します。それまでの内容が HDD に録画されます。
- デジタル放送のハイビジョン番組を TSX24 モードで録画する場合は、ダウンコンバート録画になります。
- 保存できる 録画番組の数は、最大 999 個です。
- デジタル放送を受信していない場合には、録画する前に必ず時刻設定を行なってください。時刻設定 189 がされていないと、正しく録画予約できません。また、録画番組一覧が正しく表示されません。
- 録画予約の操作については「録画予約する」76 をご覧ください。
- 停電などの原因により録画が途中で中断された場合、再び電源を入れても録画は再開されません。また、録画された番組を正しく再生できないことがあります。
- 見る一覧 88 、番組表 59 を表示しているときは、録画操作はできません 。
- 録画中は、メニュー、番組表、録画番組などの画面表示の動作が遅いときがありますが、故障ではありません。 202
- デジタル放送を TS モード以外の録画モードで録画した場合、複数の映像や音声が送られている番組でも、選択された 1 種類の映像、音声の録画となります。また、番組に付随しているデータ放送も録画できません。デジタル放送を再生時も同様にお楽しみいただきたい場合は、「TS」モードで録画することをおすすめします。
- TS モード以外の録画モードで録画した番組を再生すると、CM の映像シーンが乱れたり、表示されなくなる場合があります。
- メニュー等の画面表示部分は、録画されません。
- TS モード以外の録画モードで録画した番組の番組説明を表示した場合、録画した番組によっては映像、音声欄が表示されないことがあります。
- デジタル放送を TS モード以外の録画モードで録画すると、シーンの切り換わりや動きの激しいシーンではブロックノイズが発生する場合がありますが、故障ではありません。
- **デジタル放送の受信状態が悪いときに、TS モード以外の録画モードで録画すると、一時的に映像や音声が止まったりする場合があります。画面に映っている映像よりも悪くなります。これは、入力電波にノイズが入り本機内部で再圧縮処理ができなくなるもので故障ではありません。**
- カセット HDD へ録画中など「カセット HDD アクセスランプ」23 が赤色で点灯中のときは、カセット HDD を抜かないでください。カセット HDD の録画内容が損なわれる場合があります。

録画する（つづき）

ダブル録画（2 番組同時録画）

本機は、デジタル放送を２番組同時に録画または予約録画できます。２つの番組を録画するときは、「レコーダー１」または「レコーダー２」を切り換えて録画します。

レコーダー種類	録画できる番組	選択できる録画モード
レコーダー１	デジタル放送	デジタル放送：TS/TSE/TSX4/TSX8/TSX24
レコーダー２	デジタル放送	デジタル放送：TS

● デジタル放送を２番組同時に録画または予約録画する場合は、デジタル放送は録画中のチャンネルのみ視聴できます。
●「レコーダー２」に録画できる番組は、デジタル放送のＴＳモードのみです。
● 同じレコーダーで予約が重なる場合は、予約できません。もう１つのレコーダーに予約の重なりがなければ、レコーダーを切り換えることにより予約することができます。
● 重複予約の詳細については、75をご覧ください。

【組み合わせ例】
「レコーダー１」：デジタル放送をＨＤＤまたはカセットＨＤＤに録画する。
「レコーダー２」：もう１つのデジタル放送をＨＤＤまたはカセットＨＤＤに録画する。

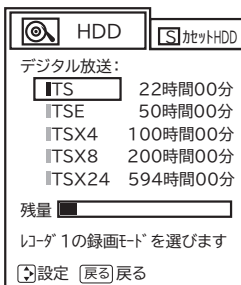
時間を指定して録画する（クイックタイマー録画）

視聴中の番組を録画する時間を選んで、HDD またはカセット HDD に録画することができます。

1 録画したいチャンネルを選ぶ

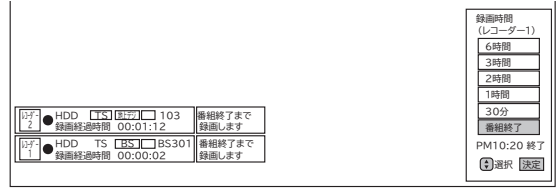
2 ［録画モード/残量 HDD/カセットHDD］を押す

録画モードと残量が表示されます。
録画できる残量があることを確認してください。

3 ◎または［録画モード/残量 HDD/カセットHDD］で HDD かカセット HDD を選択し、◎で録画モードを選ぶ

4 ●録画を押す

録画が開始されます。
録画時間を変更するときは、◎で録画時間を選び決定を押します。

● 「レコーダー 1」で録画を開始します。
録画時間を変更するときは、◎で録画時間を選び、決定を押します。
・番組終了／30分／1時間／2時間／3時間／6時間の選択ができます。
● 設定した時間を経過したあと、自動的に録画を停止します。

すでに録画している番組がある場合

● 「レコーダー 1」または「レコーダー 2」で録画を開始します。
● すでにクイックタイマー録画を行っている場合は、確認メッセージが表示されます。
新しく録画を行ったり、先行しているクイックタイマー録画の終了時間を変更することもできます。
中止する場合は、「なにもしない」を選んで、決定を押します。

途中でクイックタイマー録画をやめるには

1 ■停止を押す

終了確認メッセージが表示されます。

2 ◎で「レコーダー 1 の録画を停止します」または「レコーダー 2 の録画を停止します」を選び、決定を押す

● 中止する場合は、「なにもしない」を選んで、決定を押します。

お知らせ

クイックタイマー録画について

● 「番組終了」を選択すると、番組終了時刻まで録画を行ないます。
● クイックタイマー録画中は、「画面表示」ボタンを押すと画面に録画の残り時間が表示されます。
● クイックタイマー録画中に録画ボタンを押すと、録画時間を変更することができます。操作ガイド画面に従って操作してください。
● クイックタイマー録画または予約録画時は、リモコンまたは本体の電源ボタンで、電源を「スタンバイ」にしても録画をつづけます。
● **追いかけ再生 94 や同時に録画、再生を行っている場合は、クイックタイマーを設定、解除することはできません。設定や解除を行う場合は、再生を停止してください。**
● クイックタイマー録画は、レコーダー 1 で録画されます。ただしレコーダー 1 で録画中のときはレコーダー 2 で録画します。
● **録画予約開始時刻に、録画予約と同じレコーダーでクイックタイマー録画している場合は、クイックタイマー録画を停止して録画予約を開始します。**
録画予約開始時刻に、録画予約と異なるレコーダーでクイックタイマー録画している場合は、そのまま録画予約を開始します。 83
● **カセット HDD を選択してもカセット HDD 挿入口にカセット HDD が挿入されていないときは、クイックタイマー録画はできません。**

録画予約する

番組表や番組検索 (さがす) から番組を予約する

まだ放送が始まっていない番組や放送中の番組を予約することができます。予約できる番組は 50 番組までです。番組表や検索（さがす）を利用して録画すると、番組の放送時間の変更に対応して録画することができます。 59

まだ放送が始まっていない番組を予約するとき

1 番組表 59 や番組検索（さがす） 62 などで、予約する番組を選び、決定を押す

予約設定画面が表示されます。

おすすめ番組の場合に表示されます。

●おすすめ番組一覧から削除する場合は、「この番組には興味がない」を選び、決定を押します。
ただし、変更内容の反映は翌日以降に行なわれます。

「注目番組一覧」からの予約設定画面

関連の画像データがある場合に表示されます。

●緑：注目記事 / 番組詳細を切り換えることができます。
●９日目以降の番組は、日時指定によるマニュアル予約と同じ扱いになります。予約録画後、予約一覧画面では、番組名、注目記事などの番組情報は表示されません。

放送中の番組を予約するとき

1 番組表 59 や番組検索（さがす） 62 などで、予約する番組を選び、決定を押す

予約設定画面が表示されます。

おすすめ番組の場合に表示されます。

●おすすめ番組一覧から削除する場合は、「この番組には興味がない」を選び、決定を押します。
ただし、変更内容の反映は翌日以降に行なわれます。

「注目番組一覧」からの予約設定画面

関連の画像データがある場合に表示されます。

●緑：注目記事 / 番組詳細を切り換えることができます。

2 レコーダーを選択する

◎で「レコーダー」を選択し、◎ / 決定を押す

レコーダー	レコーダー1
録画先	HDD

3 ◎でレコーダーを選択し、◎ / 決定を押す

◎で下記モードが設定できます。

レコーダー1／レコーダー2

●初期設定は、「レコーダー1」になります。
すでに「レコーダー 1」に重複する予約がある場合は、「レコーダー 2」に設定されます。

4 録画先を選択する

◎で「録画先」を選択し、◎ / 決定を押す

レコーダー	レコーダー 1
録画先	カセットHDD
録画モード	TS（放送画質）

5 ◎で録画先を選択し、◎ / 決定を押す

◎で下記の録画先が選択できます。
HDD/ カセット HDD

レコーダー	レコーダー1
録画先	HDD
録画モード	カセットHDD
毎週/毎回予約	しない（今回のみ）

●初期設定は、前回の設定値になります。
すでに予約設定されている場合は、予約内容を表示します。

6 録画モードを選択する

◎で「録画モード」を選択し、◎ / 決定を押す

レコーダー	レコーダー1
録画先	HDD
録画モード	TS（放送画質）
毎週/毎回予約	しない(今回のみ

7 ◎で録画モードを選択し、◎ / 決定を押す

◎で下記のモードが選択できます。
TS/TSE/TSX4/TSX8/TSX24

録画先	
録画モード	TS （放送画質）
フォルダ指定	TSE （高画質・2倍）

●レコーダー 2 を選択している場合は、録画モードは「TS」固定になります。

8 毎週 / 毎回予約を設定する

◎で「毎週 / 毎回予約」を選択し、◎ / 決定を押す

毎週/毎回予約	しない（今回のみ）

9 ◎でお好みの設定を選択し、◎ / 決定を押す

◎で下記の予約が選択できます。
しない / 毎週 (＊) / 月~金 / 月~土 / 火~土 / 毎日
＊：選択した番組の曜日

毎週/毎回予約	毎週（水）
	毎週（木）
	毎週（金）
	：
	毎日

下記の予約が選択できます。
しない / 毎週（月）/ 毎週（火）/ 毎週（水）/ 毎週（木）/ 毎週（金）/ 毎週（土）/ 毎週（日）/ 月~金 / 月~土 / 火~土 / 毎日
ただし、選択した番組の曜日が月曜日の場合は火～土、土曜日の場合は月～金、日曜日の場合は月～金、月～土、火～土は選択できません。

お知らせ

●番組予約で、毎回予約を「しない」以外に設定した場合、番組の編成によっては予約が実行されない場合があります。実行されない予約は、予約一覧で重複アイコン 重複 で表示されます。
予約一覧については 85 をご覧ください。
●毎週・毎回予約した番組は、次回登録時に同じ（または類似の）番組タイトルの番組を予約登録します。79

録画予約する（つづき）

10 録画するフォルダ、更新などを設定するには

で「その他の設定」を選択し、決定を押す

以下の設定項目が表示されます。

- フォルダ指定
- 更新
- 映像
- 音声

録画するフォルダを選択する

① で「フォルダ」を選択し、 / 決定を押す

●カセット HDD の場合、フォルダ指定を行うには、事前にフォルダを作成する必要があります。HDD の場合は、フォルダ 1 ～ 8 が初期設定されています。

② で録画するフォルダを選択し、 / 決定を押す

で下記のフォルダが選択できます。
なし / この番組名 / フォルダ 1 / フォルダ 2…

●フォルダ名は設定されたフォルダ名を表示します。112
●「 この番組名 」を選択すると、番組タイトルをフォルダ名とした新規フォルダが作成されます。

更新を設定する

① で「更新」を選択し、 / 決定を押す

毎回予約を設定すると、更新が選択できます。

② でお好みの設定を選択し、 / 決定を押す

で下記の設定ができます。
する / しない

毎回予約を設定しているとき、新しく番組を録画したときに前回録画した番組を削除するときは「する」に設定します。

予約実行時の映像、音声を設定する

で「映像」または「音声」を選び、 / 決定を押し、 でお好みの設定を選択し、 / 決定を押す

映像の場合

音声の場合

11 で「録画予約する」を選択し、決定を押す

「番組表」または「番組検索」画面に戻ります。

お知らせ

連続録画予約時のご注意

●番組表では放送時間が重なっていなくても、番組によっては放送開始時刻または終了時刻が秒単位になっているため、すでに予約設定している番組と放送時間が重なり予約できないことがあります。
このようなときは、レコーダーを変更したり、マニュアル予約 81 で前の予約番組の終了時刻を 1 分早めるなどにより、予約時間が重ならないようにしてください。

お知らせ

●予約実行時、B-CAS カードが挿入されていない、または B-CAS カードの条件によっては予約実行されません。
●予約する番組が視聴制限の対象になる場合、制限解除画面が表示されます。
●放送終了時刻の約 2 分前からは予約できません。
●予約実行時の「映像」、「音声」を選択できる場合があります。ただし、選択するものがない場合は選択できません。
●予約が登録されると本体前面の録画 / 予約ランプが橙色に点灯します。また録画中、コンテンツダウンロード中、またはダビング中は赤色に点灯します。
●時間が連続した予約録画を行うと、前の予約録画が十数秒早く終了する場合があります 。

予約後の注意点

番組を予約したあとは、次の点にご留意ください。

- ●番組によっては放送時間が変更される場合があります。放送時間の変更に追従して予約録画を行いたい場合は、メニューの放送時間変更対応の設定 168 を「する」にしてください。
- ● HDD またはカセット HDD に録画予約をした場合、登録した録画予約でも HDD またはカセット HDD の残量が無い場合や足りない場合には録画できなかったり、途中で録画が停止します。録画前に HDD またはカセット HDD の残量を確認してください。
- ●時刻が未設定または時刻情報がない場合は、録画 / 予約ランプが橙色で点滅してお知らせします。

予約録画の開始について

- **●予約録画を開始するとき、予約したチャンネルを自動的に選局します。**

予約録画の停止について

- ●予約録画実行中に、■停止を押すと予約録画を途中で停止することができます。操作ガイド画面に従って操作してください。
- ● HDD/ カセット HDD に録画している場合は、それまで録画していた内容は HDD/ カセット HDD に保存されます。

お知らせ

放送時間変更対応について

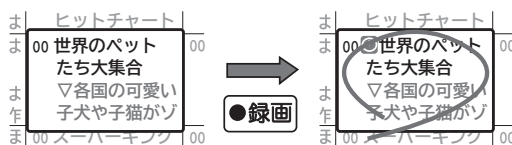
- **●メニューの「 各種設定 」-「初期設定」-「機能設定」-「放送時間変更対応」を「する」に設定すると、実際に放送される時間に合わせて予約実行します。** 168
  番組表の更新状態によっては追従できない場合があります。
- ●毎週・毎回予約した番組は、次回登録時に同じ（または類似の）番組タイトルの番組を予約登録します。放送時間変更対応が「しない」に設定されている場合や同じ番組タイトルのものがない場合は、開始時刻を含む番組を予約登録します。番組表の更新状態により、正しく動作しない場合があります。

番組表や番組検索（さがす）から一発録画予約する

番組表や番組検索（さがす）からかんたんに録画予約（一発録画予約）ができます。

1 **番組表 59 や番組検索（さがす） 62 で、予約する番組を選ぶ**

2 **●録画 ボタンを押す**

番組に録画アイコンが表示されます。

番組表の場合

- ●一発録画予約時は、以下の設定内容で録画予約されます。
  「予約一覧」画面で、予約された番組の確認、予約内容の変更ができます。 85

設定項目	設定内容
レコーダー	レコーダー１ ※予約が重複しているときは、レコーダー２となります。
録画先	録画予約の前回の設定値
録画モード	録画予約の前回の設定値
毎週／毎回予約	しない
フォルダ指定	なし
更新	しない
映像	番組の規定値
音声	番組の規定値

お知らせ

- ●すでに録画予約済みの番組は、録画予約することができませんが、自動録画予約されている番組の場合は、通常録画予約番組として再登録されます。

録画予約する（つづき）

検索した番組を自動的に録画したいとき

出演者、キーワードおよびお好み検索で検索された番組を自動的に録画することができます。

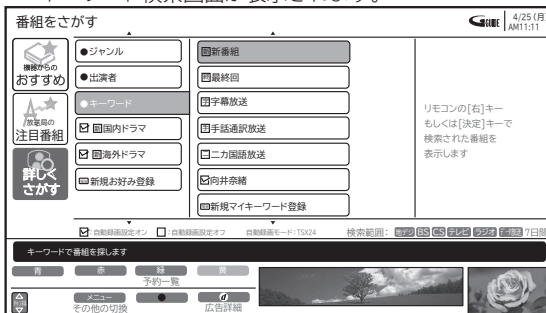
1 さがす を押す

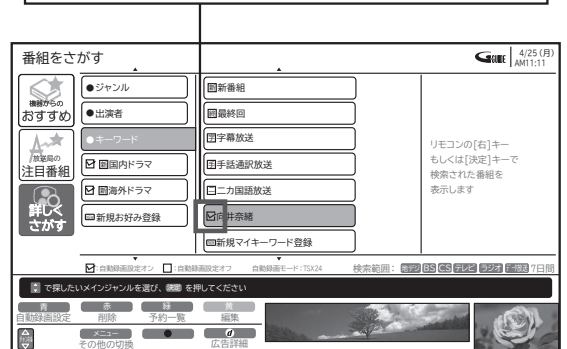
番組をさがす画面が表示されます。

2 ◎で「詳しくさがす」を選び、◎/決定を押す

詳しくさがす番組画面が表示されます。

3 ◎で「キーワード」を選び、◎/決定を押す

キーワード検索画面が表示されます。

4 ◎で「キーワード」を選び、青を押す

自動録画が設定されると、☑ マークが表示されます。設定された項目を選んで再度 青 を押すと、設定を解除できます。

自動録画時の録画モードを設定するには

① 「詳しくさがす」画面でメニューを押し、「自動録画モード」を選び 決定 を押す。

② ◎で「録画モード」選び 決定 を押す。

◎で下記のモードが選択できます。
TSX4/TSX8/TSX24

●自動録画モードは、自動録画を設定したキーワード、出演者、お好み検索で共通です。

お知らせ

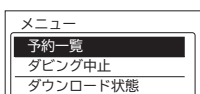
●自動録画予約が登録された番組には、🔍 (赤色) マークが付きます。
予約が重複している場合や登録件数が 20 件を超えている場合などで、自動録画予約の登録が保留となっている番組には、🔍 (青色) マークが付きます。自動録画予約が登録された番組は、予約一覧画面で確認できます。85
●自動録画はＨＤＤの空き容量を利用して行なわれ、レコーダー１に録画されます。
●自動録画が可能な検索対象は、キーワード検索、出演者検索、お好み検索のみです。
●自動録画を設定できる検索項目は、最大 5 種類までです。
●自動録画の件数は、全検索対象で最大 100 件です。
●ひとつの検索対象で自動録画を登録する番組件数は、最大 20 件です。ただし、予約の重なりや検索件数が多い場合などでは、20 件に満たない場合があります。
●データ放送、ラジオ放送は自動録画できません。
●メニュー「初期設定－制限設定－視聴制限：する」167に設定されている場合、「制限設定－視聴可能年齢」が、番組の制限年齢より低い番組は自動録画の対象外となります。
●自動録画する番組を選択して、リモコン決定を押して予約設定画面で登録、または、●録画にて一発録画予約を登録すると、通常予約に変更します。毎週や毎日放送される番組などは毎回自動予約されるとは限りません。確実に予約したい場合は、通常予約を行なってください。
●1日1回、番組データを受信後に自動録画予約の更新を行ないます。視聴中の場合や予約状況などにより更新されない場合があります。
●自動録画を開始するとき、録画するチャンネルを自動的に選局します。

マニュアル予約する

予約したいチャンネル、開始・終了時刻、日付などを直接指定して予約します。現在より 1 ヶ月先までの番組を予約することができます。
また、登録した予約内容を修正することができます。

重要 マニュアル予約では、視聴制限の対象になる番組は、ご覧になることができません。

1 メニュー を押す

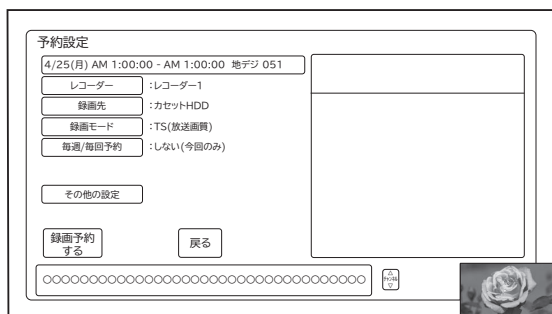
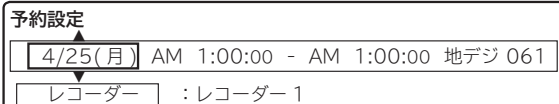
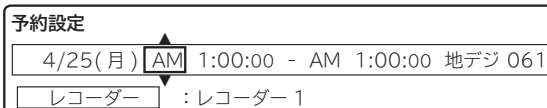
2 ◎で「予約一覧」を選び、決定を押す

予約一覧画面が表示されます。

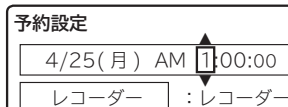
3 ◎で「 すべて 」または「 録画予約 」を選び◎を押し、青 ボタンを押す

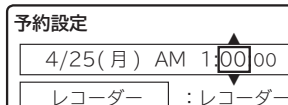
予約内容を修正する場合は、修正したい予約を選び決定を押します。

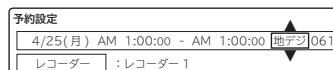
4 ◎で「日付 / 開始 / 終了 / チャンネル」を選び、◎ / 決定を押す ◎で日付を設定し、◎を押す

予約設定

4/25(月)	AM 1:00:00 - AM 1:00:00 地デジ 061
レコーダー	:レコーダー 1

5 ◎で開始の「AM」または「PM」を設定し、◎を押す

6 ◎で開始の時間を設定し、◎を押す

時間は、数字ボタンで直接入力することもできます。

7 ◎で開始の分を設定し、◎を押す

分は、数字ボタンで直接入力することもできます。

8 手順 5 ～ 7 と同様に終了時刻を設定する

9 ◎で放送の種類を選び、◎を押す

放送の種類

CS　：CS デジタル放送
BS　：BS デジタル放送
地デジ：地上デジタル放送

お知らせ

- マニュアル予約は、番組の放送時間の変更には対応できません。
- マニュアル予約時は、予約一覧には番組名は表示されません。
- 昼の 12 時は「PM0:00」、夜の 12 時は「AM0:00」に合わせてください。

録画予約する（つづき）

マニュアル予約する（つづき）

10 ◎でチャンネルを設定し、決定を押す

予約設定
4/25(月) AM 1:00:00 - AM 1:00:00 地デジ 061
レコーダー ：レコーダー 1

●デジタル放送は、チャンネルボタンで３桁のチャンネル番号を直接入力することもできます。
●地上デジタル放送では、チャンネルの枝番入力が必要な場合は、◎で枝番を設定し、◎を押します。

11 ◎で「レコーダー」を選び◎ / 決定を押し、◎でレコーダーを選択して◎ / 決定を押す

◎で下記のモードが選択できます。
レコーダー 1/ レコーダー 2

●初期設定は、「レコーダー１」になります。

12 ◎で「録画先」を選び◎ / 決定を押し、◎で録画先を選択して◎ / 決定を押す

◎で下記のモードが選択できます。
HDD/ カセット HDD

13 ◎で「録画モード」を選び◎ / 決定を押し、◎で録画モードを選択して◎ / 決定を押す

◎で下記のモードが選択できます。
TS/TSE/TSX4/TSX8/TSX24

●レコーダー２を選択している場合は、録画モードは「TS」固定になります。

予約設定
放送 BS　BS101 3/19(水) AM 1(
サービス テレビ　番組タイトル
録画先
録画モード　TS （放送画質）
フォルダ指定　TSE （高画質・2倍）

14 ◎で「毎週 / 毎回予約」を選び◎ / 決定を押し、◎でお好みの設定を選択して◎ / 決定を押す

◎で下記の予約が選択できます。
しない / 毎週（月）/ 毎週（火）/ 毎週(水) / 毎週(木) / 毎週(金) / 毎週（土）/ 毎週（日）/ 月～金 / 月～土 / 火～土 / 毎日

15 ◎で「その他の設定」を選択し、決定を押す

以下の設定項目が表示されます。
- フォルダ指定
- 更新
- 映像
- 音声

16 ◎で「フォルダ指定」を選び◎ / 決定を押し、◎で録画するフォルダを選択して◎ / 決定を押す

◎で下記のフォルダが選択できます。
なし / フォルダ 1/ フォルダ 2…

●カセット HDD の場合、フォルダ指定を行うには、事前にフォルダを作成する必要があります。HDD の場合は、フォルダ１～８が初期設定されています。

レコーダー / 録画先 / 録画モード / 毎週/毎回予約 / フォルダ指定 / 更新 / 映像 / 音声
なし / この番組名 / フォルダ1 / フォルダ2 / フォルダ3 / フォルダ4 / フォルダ5 / フォルダ6 / フォルダ7

17 ◎で「更新」を選び◎ / 決定を押し、◎でお好みの設定を選択して◎ / 決定を押す

◎で下記の設定ができます。
する / しない

●毎回予約を設定しているとき、新しく番組を録画したときに前回録画した番組を削除するときは「する」に設定します。

18 ◎で「映像」「音声」を選び◎ / 決定を押し、◎でお好みの設定を選択して◎ / 決定を押す

19 ◎で「録画予約する」を選択し、決定を押す

予約一覧画面に戻ります。

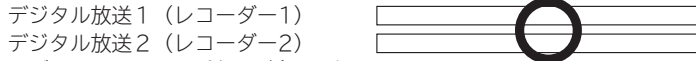
録画予約する

20 設定が終了したら、戻るを押して、予約一覧を終了する

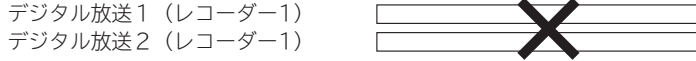
重複予約について

本機は、同じ時間帯の２つの番組を録画予約、またはクイックタイマー録画ができます。
同時録画予約、クイックタイマー録画は、以下のような動作になります。

【例１】

デジタル放送１（レコーダー1）
デジタル放送２（レコーダー2）

・異なるレコーダーのときは、２番組同時録画ができます。

【例２】

デジタル放送１（レコーダー1）
デジタル放送２（レコーダー1）

・同一レコーダー内で予約が重複したときは、重複予約扱いとなりますので２番組同時録画はできません。
同一レコーダー内で予約が重複したときは、もう一つのレコーダーに重複する予約がなければ、レコーダーを変更すると予約ができます。

【例3】

クイックタイマー録画（レコーダー２）
通常録画予約（レコーダー２）

・録画予約開始時刻に、録画予約と同じレコーダーでクイックタイマー録画している場合は、クイックタイマー録画を停止して録画予約を開始します。（予約録画優先となります）
・録画予約開始時刻に、録画予約と異なるレコーダーでクイックタイマー録画している場合は、そのまま録画予約を開始します。

【例4】

クイックタイマー録画（レコーダー1）
自動録画予約（レコーダー1）

録画されません

・自動録画予約開始時刻に、レコーダー1でクイックタイマー録画している場合は、自動録画予約をキャンセルします。
（クイックタイマー予約優先となります）
・自動録画予約開始時刻に、レコーダー2でクイックタイマー録画している場合は、そのまま自動録画予約を開始します。

【例5】

番組１
番組２
番組３

・同じ時間帯に３つ以上の録画予約が重なると、設定画面にメッセージが表示され、３つ目の録画予約はできません。

録画予約する（つづき）

お知らせ

更新録画について

● HDD/ カセット HDD に録画する場合、「更新」に設定していると、録画を行ない、前回録画した番組を削除します。更新録画した番組を削除したくない場合は、削除ロックを設定してください。

●「更新」設定して録画した番組を再生中または AV ネットワーク配信中に、更新録画予約が開始された場合は、再生中番組は削除されません。この場合、今回録画される番組が次の更新録画の対象になります。

●更新録画中に HDD/ カセット HDD の残量が無くなった場合、現在録画中の番組の録画が中断されます。なお、前回の録画番組は削除されます。

●「更新録画」に設定している予約の内容を変更すると、次回から別の更新録画予約として扱います。この場合、前回録画した番組は削除されずに残り、次回録画した番組が以降の更新録画の対象になります。

予約実行について

●録画予約開始時刻の約 55 秒前に、予約開始のメッセージが画面に表示されます。

●電源スタンバイ状態で予約が実行される場合、開始時刻の約 5 分前に機能待機になります。録画終了後、電源スタンバイ状態に戻ります。

予約録画の停止について

●予約録画実行中に [■停止] を押すと 、予約録画を途中で停止することができます 。操作ガイド画面に従って操作してください 。

● HDD/ カセット HDD に録画している場合は、それまで録画していた内容は HDD/ カセット HDD に保存されます。

HDD/ カセット HDD に録画する場合について

●予約録画で HDD/ カセット HDD に録画する場合は、放送番組毎に録画番組の情報が登録されます。

●予約録画では、放送番組毎に録画番組を分割し、HDD/ カセット HDD に保存します。

代行予約録画について

カセット HDD への録画予約を設定したときは、カセット HDD の入れ忘れや状態などを確認してください。以下のような原因で録画できない場合は、カセット HDD の代わりに HDD に録画されます。（代行予約録画）

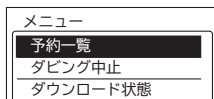
・カセット HDD に予約録画が登録されているが、カセット HDD が挿入されていない。

・カセット HDD に予約録画が登録されているが、未フォーマットのカセット HDD が挿入されている。

予約の確認、取り消しをする

「予約一覧」画面では、予約された番組の確認、取り消し、実行結果の確認ができます。

1 メニュー を押し、○で「予約一覧」を選び、決定を押す

予約一覧画面が表示されます。

2 予約内容を確認する

○で「すべて / 録画予約 / 出演者・キーワード自動録画」タブを選択し、○で予約番組を選びます。

マークについて			
✓	予約が設定されている番組	●	録画予約実行中
□	予約が一時的に未設定になっている番組	(虫めがね)	自動録画予約実行中
自動	自動録画予約が設定されている番組	重複	番組編成の変更により予約が重複している番組 ※予約が実行されない可能性がありますので、予約内容を見直してください。
—	—	重複	番組編成の変更により予約が重複している自動録画番組 ※予約が実行されない可能性がありますので、予約内容を見直してください。

● 黄 を押すと、表示文字の大きさ (中←→大) を切り換えることができます。

録画予約する（つづき）

3 予約内容を変更するには

①登録された予約を◎で選び、(決定)を押す

予約設定画面が表示されます。

②予約内容を変更して、◎で「変更して予約する」または「予約を削除する」を選び、(決定)を押す

●「日付」「開始 / 終了時刻」「チャンネル」のいずれかを変更すると、マニュアル予約として扱われます。

●詳しくは、マニュアル予約 81 をご覧ください。

予約を一時的に実行しないようにするには

①登録された予約を◎で選び、(緑)を押す

②実行設定確認で「はい」を選び、(決定)を押す

実行	レコーダー	日付／時刻	チャンネル	番組名	録画モード	録画先
🔍	1	4/25(月) AM10:00:00-AM11:30:30	地デジ 081	番組名	TSX4 1時間30分	HDD
✔	1	4/25(月) PM 1:55:00-PM 2:30:00	地デジ 031-1	番組名	TSX8 35分	HDD

チェックマーク「✓」が未設定になることを確認します。

未設定 ☐ ⇔ ☑ **設定**

再度チェックマークを設定するには①、②の手順で設定を行います。

● 録画予約実行中の番組は実行欄には「●」が表示されます。

● 自動録画予約が設定されている番組は、実行欄の設定はできません。

予約内容を削除するには

①削除する予約を◎で選び、(赤)を押す

②削除確認で「はい」を選び、(決定)を押す

実行	レコーダー	日付／時刻	チャンネル	番組名	録画モード	録画先
🔍	1	4/25(月) AM10:00:00-AM11:30:30	地デジ 081	番組名	TSX4 1時間30分	HDD
✔	1	4/25(月) PM 1:55:00-PM 2:30:00	地デジ 031-1	番組名	TSX8 35分	HDD

●自動録画予約番組を削除すると、自動録画予約の対象から外れ、次回更新時予約が行われません。 80

予約の実行結果を確認するには

◎で「実行結果」を選ぶ

実行結果画面が表示されます。

●(青)を押すと詳細表示に切り換えることができます。

4 (戻る)を押して、予約一覧を消す

お知らせ

実行結果について

「実行結果」欄の表示の意味、またはよくある事例は以下のとおりです。

- **実行**：正常に実行された場合。
- **取消**：①録画開始時刻に停電等でAC電源が切になった場合。
  ②予約録画開始時刻にダビング中だった場合。
  ③自動録画開始時刻にクイックタイマー録画中だった場合。
- **失敗**：①予約録画実行時に HDD またはカセット HDD の残量がなかった場合。
  ②予約録画実行中に残量がなくなった場合。
  ③コピーネバー（コピー不可）番組だった場合。
  ④ B-CAS カードが正しく挿入されていないか未契約番組を予約実行しようとした場合。
- **中断**：予約録画停止操作した場合。
- **削除**：①番組開始時刻遅延により予約が重なった場合。
  ②番組遅延により 3 時間過ぎても番組が開始されなかった場合。
- **代行**：カセット HDD が挿入されていないため、HDD に録画した場合。
- **中止**：予約録画中の途中でカセット HDD を本機より抜き取った場合。

表示文字の大きさについて

予約一覧の表示文字の大きさを変更すると、見る一覧、予約設定の文字の大きさにも反映されます。

メ　モ

番組表や「さがす」から予約登録した番組を選択して決定ボタンを押しても予約の変更、取り消しをすることができます。

録画番組・写真などを楽しむ

録画した番組を見る…… 88

- ■ 録画番組一覧画面について …… 88
- ■ ダウンロードコンテンツ一覧画面について …… 90
- ■ 見る一覧画面から選ぶ …… 91
- ■ プレイリストから選ぶ …… 92
- ■ ライブラリ情報を見る …… 92
- ■ いいとこジャンプで場面を探す (オートチャプター機能)…… 93
- ■ 映像を見ながら場面を探す（タイムナビ）…… 94
- ■ 番組を録画しながら再生する（追いかけ再生）…… 94
- ■ いろいろな再生のしかた …… 95
  - ● ある場面を止めて見る …… 95
  - ● ゆっくり再生 …… 95
  - ● 早送り再生 …… 95
  - ● スロー再生で見る …… 95
  - ● 早戻し再生 …… 95
  - ● コマ送りして見る …… 95
  - ● チャプターを頭出しして見る …… 95
  - ● すこしスキップして見る（30 秒スキップ）…… 95
  - ● すこし戻して見る（10 秒バック）…… 95

録画した番組を編集する…… 96

- ■ 録画番組を 2 つに分ける（番組分割） …… 96
- ■ お好みの場面をサムネイルに設定する …… 96
- ■ チャプターを設定する …… 98
- ■ 録画した番組のタイトルを変更する …… 99
- ■ プレイリストを作成、編集する …… 99

録画した番組をダビングする…… 102

- ■ ダビングする …… 102

写真・ビデオを見る…… 105

- ■ 写真を見る …… 105
- ■ スライドショーを表示する …… 106
- ■ デジタルハイビジョンビデオカメラの動画を見る …… 107
- ■ SD メモリカードから写真を取り込む …… 108

その他の編集・設定について…… 109

- ■ 削除ロックを設定する …… 109
- ■ 番組・画像を削除する …… 109
- ■ 複数の番組・画像を削除する …… 110
- ■ フォルダを登録する …… 111
- ■ フォルダ名を変更する …… 112
- ■ フォルダを追加・削除する …… 113

カセット HDD(iV) のタイトルを編集する …… 114

文字を入力する…… 115

- ■ 入力エリアの表示と操作 ……115
- ■ 数字キー方式で文字を入力する ……116
- ■ ソフトキーボードで文字を入力する ……117

録画した番組を見る

録画番組一覧画面について

毎週、毎日放送される連続ドラマなどの番組をHDDに録画した場合や映像コンテンツをダウンロードした場合に、録画した番組やダウンロードコンテンツを自動的にフォルダ分類して表示します。(フォルダ自動整理 ワケ録機能)
連続ドラマなど同じタイトルの番組をフォルダごとに自動分類するので、見たい番組を快適に探し出すことができます。
同じタイトルの番組が２番組になったときに初めてフォルダを作成するので、不要なフォルダで画面が一杯になる心配がありません。
番組名だけでなく、ジャンル、ユーザー、未視聴番組など、さまざまな分類方法で検索ができます。
また、出演者、キーワードおよびお好み検索で検索された番組を自動的に録画し分類することもできます。

「HDD」選択時

「HDD」－「録画番組」－「番組名」－「番組名フォルダ」選択時

分類タブについて

①すべて

録画番組またはダウンロードコンテンツをすべて表示します。

②未視聴

録画またはダウンロードしてから一度も見ていない番組は、「未視聴」フォルダに分類されます。

③番組名

録画番組またはダウンロードコンテンツを番組名ごとに分類します。同じ番組名（ドラマ・ドキュメンタリーなど）は同じフォルダで管理されます。スペシャル番組やドラマの第１話などが録画されると、まず「すべて」フォルダで管理され、以降に同じ番組名が２番組以上（ドラマの第２話など）録画されたときに、その番組名のフォルダが自動的に作成され、そこでまとめて管理されます。

④ジャンル

録画番組またはダウンロードコンテンツを番組情報に含まれるジャンル（映画、ドラマ、バラエティ、アニメ、スポーツ、音楽、趣味／教育、ドキュメンタリー、ニュース、ワイドショー、劇場／公演、福祉、その他）ごとに分類します。

同じジャンルの番組は、同じフォルダで管理されます。

どのジャンルにも属さない番組は、「その他」フォルダで管理されます。

⑤自動録画（キーワード・出演者）

自動録画により録画された番組を表示します。

「すべて」と番組をさがす画面で自動録画設定されたキーワード、出演者、お好み検索タイトルの各「キーワード」フォルダに分類されます。

⑥ユーザーフォルダ

録画番組またはダウンロードコンテンツを個人別に分類します。録画予約するときにユーザーフォルダを選ぶことができます。

必要に応じてフォルダ名を変更 112 したり、別のフォルダに登録 111 したりするなど、さまざまな編集を行うことができます。

マークについて			
NEW	録画した後、一度も再生していない番組	コピー１ ～ コピー９	ダビング画面でコピー回数（1 ～ 9 回）に残りがある番組
	削除ロックされた番組 (削除ロックは 133)		
	録画・ダビング中に処理が異常中止した番組	コピー☒	ダビング画面でのコピー禁止番組
オートＣ	いいとこジャンプで自動的にチャプターが設定されている番組	ムーブ	ダビング画面でのコピーワンス番組
マニュアルＣ	チャプター設定で手動でチャプターが設定されている番組		録画・ダビング中に処理が異常中止するなどにより、サムネイルが作成できない場合
オート・マニュアルＣ	いいとこジャンプで自動でチャプター設定された番組にチャプター設定で手動でチャプター設定した番組		
	本編自動サーチ機能のチャプターが設定されている番組		クイックタイマー録画中の番組
不要Ｃ	ダビング画面で不要部分が指定されている番組		予約録画中の番組
更新	更新録画を設定している番組		自動録画中の番組
配	DLNA で配信中の番組		自動録画した番組

お知らせ

- 分類タブの「すべて」、「未視聴」、「番組名」、「ジャンル」は、フォルダ自動整理（ワケ録）専用です。番組を録画した場合や映像コンテンツをダウンロードした場合に、自動的にフォルダ分類されます。ワケ録用フォルダは、フォルダ内の番組やコンテンツを別のフォルダに移動したり、フォルダ名を変更することはできません。
- 「番組名」内の各フォルダは、同じ番組タイトルが 2 つ以上あるときに自動的に作成されます。
  番組タイトルを変更すると、「番組名」タブに分類されないことがあります。
  番組タイトルを変更したい場合は、「すべて」タブ内の同一番組が同じ番組タイトルになるように設定してください。
  番組タイトルの先頭から 8 文字（全角の場合、ただし 字 などの囲み文字は除く）が一致しているときに同じ番組名として分類されます。
- 自動録画（キーワード・出演者）内の「キーワードフォルダ」は、最大 50 個です。
  50 個を超えた場合は、フォルダ内の最新の番組が最も古いフォルダから削除されますが、削除されたフォルダの番組は、「すべて」フォルダに残ります。
  番組を削除して、番組が一つも無くなったフォルダは削除されます。
- **カセット HDD に録画した番組は、分類タブ内の「未視聴」、「番組名」、「ジャンル」、「自動録画フォルダ」は表示されません。**
- 分類タブが「すべて」または「未視聴」の場合は、フォルダ表示部にフォルダは表示されません。
- **視聴制限対象のダウンロードコンテンツは、「すべて」にのみ分類されます。**

録画した番組を見る（つづき）

ダウンロードコンテンツ一覧画面について

視聴期限表示
視聴期限のあるコンテンツの場合、期限までの残日数または残時間が表示されます。

「HDD」－「ダウンロード」－「番組名」－「番組フォルダ」選択時

ダウンロードコンテンツタブ
ダウンロードしたコンテンツが保存されています。

コンテンツ時間表示

視聴制限コンテンツ表示
視聴制限の設定が可能なコンテンツを表示します。
視聴制限設定 167 が有効なときは、番組タイトル表示、サムネイル画像表示、再生、ダビング動作が制限されます。

状態表示
コンテンツのダウンロード状態を表示します。
ダウンロードの完了前でも再生することができますが、ダウンロード状態によっては、再生が途中で停止することがあります。

- 実行中（実行中）：ダウンロード実行中のコンテンツです。
- 待機中（待機中）：ダウンロード実行中に、録画などの動作と重なったために、ダウンロードが待機状態のコンテンツです。
- 停止中（停止中）：ユーザー操作によりダウンロードが停止状態または電源が切られたために停止状態のコンテンツです。
- エラー（エラー）：ダウンロードに失敗したコンテンツです。途中まで再生できる場合があります。

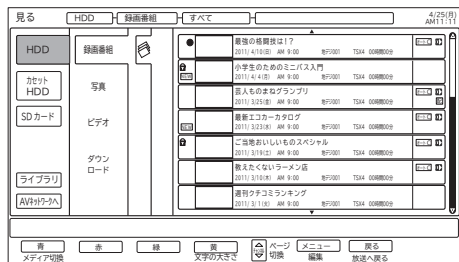
お知らせ

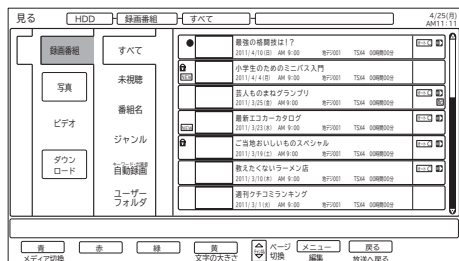
- ●ダウンロードコンテンツを再生するときは、利用条件などの確認のためにネットワークに接続した状態で行ってください。
- **●視聴期限のあるコンテンツは、有効期限前の場合や有効期限切れの場合は再生できません。**
- ●パックレンタル内にあるコンテンツの 1 つでも再生した場合は、パック内すべてのコンテンツに視聴期限が適用されます。
- ●視聴制限付きのコンテンツは、「 視聴制限の設定 」で設定 / 解除ができます。167
- ●レンタルコンテンツを AV ネットワーク再生する場合は、ダウンロードした機器で一度再生してから行ってください。
- ●ダウンロードコンテンツは、サムネイルの設定、タイトル編集、チャプター設定、分割およびプレイリストの作成はできません。
  フォルダ登録は、ダウンロードタブのユーザーフォルダ内のみで登録できます。他のタブ内のフォルダへは登録できません。
- **●ダウンロードコンテンツのサムネイル表示は、静止画になります。また、サムネイル画像がないコンテンツは、マークが表示されます。**

見る一覧画面から選ぶ

録画した番組やダウンロードコンテンツを一覧画面で表示して選択することにより再生することができます。
アクトビラビデオダウンロード型サービスについては、136 を参照ください。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。

2 ◎で､「HDDまたはカセットHDD」—「録画番組またはダウンロード」タブを選択する

録画番組またはダウンロードコンテンツ一覧が表示されます。

- 黄 : 表示文字の大きさ (中←→大) を切り換えます。
- 青 :HDD、カセット HDD などのメディアを切り換えます。

見る一覧の画面配色やサムネイルなどの表示を変えるには

見る一覧画面で メニュー を押し、◎ で設定する項目を選び、決定 を押す

設定項目	◎	内容
画面デザイン	マイルドグレー／クールブラック	画面の配色を変えることができます。お好みに合わせ設定します。お買い上げ時は、「マイルドグレー」に設定されています。
サムネイル表示／リスト表示	–	サムネイル表示またはリスト表示に切り換えることができます。
自動削除番組を表示する／自動削除番組を表示しない	–	自動録画された番組（自動削除対象番組）の表示方法を設定します。

録画番組と同じ時間帯を毎週予約するには

毎週予約したい録画番組を選択してから メニュー を押し、◎で「予約設定」を選び、決定を押す

- 番組を予約する 76 の手順で予約設定を行います。
- 自動録画番組およびダウンロードタブ内のコンテンツは、「予約設定」を選択できません。

3 ◎で番組を選び、決定を押す

選択した番組の再生を開始します。

再生ポイント

チャプターポイント 93 98
チャプターが設定されている場合に表示されます。

- リジューム設定を「する」に設定している場合は、前回再生を停止した場面から再生します。190
- 緑 : 自動録画した番組 (背景：薄青色、Qマーク付) を選択している場合、自動削除しない番組 (背景：白色（マイルドグレーの場合)、Qマーク付) に変更することができます。（自動録画番組は、「録画番組」タブ内のコンテンツのみです。）
- チャンネル : ページを切り換えます。（番組が複数ページある場合）

4 再生を停止するには、■停止を押す

停止マークが表示されます。

お知らせ

- **録画番組を再生中に、放送チャンネルへの切り換えはできません。**
- 放送を視聴中にリモコンの再生ボタンで録画した番組を再生することができます。この場合、最後に再生した番組が再生されます。
- 番組録画中にも再生することができます。録画と再生を同時に行っている場合は、停止ボタンを押すと再生が停止します。
- **HDD の空き容量が 2.5GB（TSX4 モードで約 1 時間）以下になった場合は、自動録画番組は古い順に自動削除されます。（削除ロック設定した番組や自動録画しない設定にした番組は自動削除されません）**
- 自動削除しない番組に変更した番組は自動削除する番組に戻すことはできません。
- 見る一覧、番組表 59 を表示しているときは、再生操作はできません 。
- **再生中に見るを押して、見る一覧を表示することができます。この場合、再生は停止します。**
- 見る一覧の文字の大きさを変更すると、予約一覧、予約設定の文字の大きさも反映されます。

録画した番組を見る（つづき）

プレイリストから選ぶ

お好みのシーンやジャンルの番組を集めたプレイリストから見たい番組を再生できます。
プレイリストを作成、編集するときは、100をご覧ください。

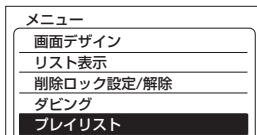
1 見るを押す

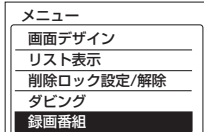
見る一覧が表示されます。88

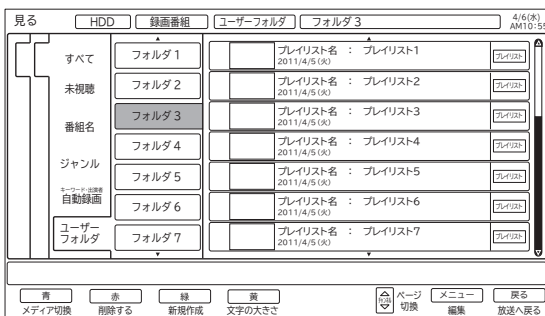
2 ◎で「HDD またはカセット HDD」－「録画番組」タブを選択する

3 ◎で「すべて」または「ユーザーフォルダ」を選び、メニューを押す

4 ◎で「プレイリスト」を選び、決定を押す

プレイリスト一覧画面が表示されます。

録画番組に戻すとき

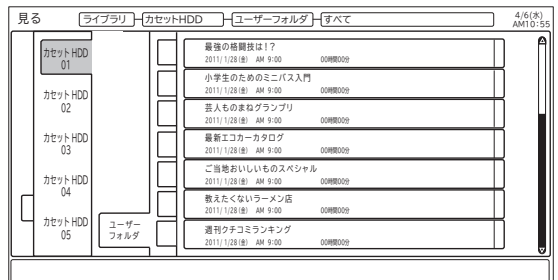
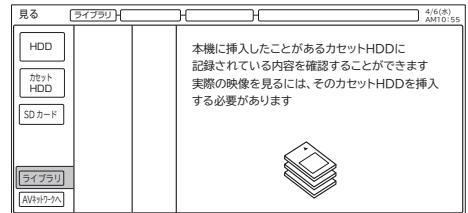
メニューを押す
◎で「録画番組」を選び、
決定を押す

5 ◎でプレイリストを選び、決定を押す

選択したプレイリストの再生を開始します。

ライブラリ情報を見る

今までにカセット HDD スロットに挿入したことのあるカセット HDD に記録されている内容をリスト一覧表示することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。88

2 ◎で「ライブラリ」を選択し、決定を押す

3 ライブラリを削除するには

◎で削除するカセット HDD「カセット HDD*」を選択し、赤を押す

*：ライブラリ番号

4 ◎で「はい」を選び、決定を押す

録画番組表示に戻ります。

お知らせ

- ライブラリ表示はリスト表示のみ可能です。
- ライブラリとして保存できるのは、20 個のカセット HDD までです。20 個を超えた場合は、古いライブラリから削除されます。
- 本体側 HDD はライブラリ表示はできません。
- ライブラリ登録を「する」に設定している場合にカセット HDD の内容を記録できます。190

いいとこジャンプで場面を探す（オートチャプター機能）

録画した番組に自動的にチャプターを設定し、音楽番組の楽曲の頭出しやドラマ本編のスムーズな視聴ができます。

準　備

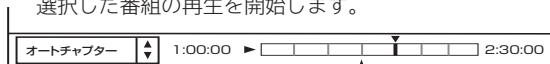
「HDD/ カセット HDD（ハードディスク）を設定する」で「オートチャプター登録」を「する」に設定する。190

1 **見る を押す**

見る一覧が表示されます。88

2 **で「HDD またはカセット HDD」ー「録画番組」タブを選択する**

3 **で オート C / オート・マニュアルC / (本編自動サーチマーク) マークの付いている番組を選び、決定を押す**

選択した番組の再生を開始します。

切換ガイド表示
チャプターが設定されているときに表示されます。

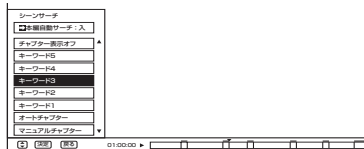
「オートチャプター登録」で設定されたチャプターポイント

⏮または⏭でチャプターポイントを頭出し再生できます。

キーワードリストからキーワードを選択するには(シーンサーチ機能)

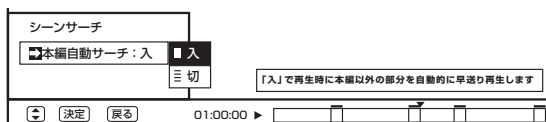
①キーワードの選択項目があるときは、を押すとキーワードリストが表示されます

再生バーが消えているときは、画面表示を押し再生バーを表示します。

②でキーワードリストから「キーワード」を選び、決定を押す

- 「ニュース」「バラエティ」「音楽」「野球」「サッカー」などの番組で自動的にキーワードが登録されます。新しいキーワードを任意に登録することはできません。
- 「オートチャプター」を選択すると、ドラマなどの本編の頭出しができます。
- マニュアルでチャプター設定を行うと、キーワードリストに「マニュアルチャプター」が登録されます。
- 「チャプター表示オフ」を選択すると、チャプターポイントを表示しません。

ドラマなどの本編を自動サーチするには（本編自動サーチ機能）

① でキーワードリストから「本編自動サーチ」を選び、 / 決定 を押す

② で「入」を選んで 決定 を押す

・「入」にすると、再生時に本編以外の部分を自動的に早送りしながら再生します。
・サーチ動作中は、「本編自動サーチ中」のメッセージが 表示されます。　本編自動サーチ中
・本機能を使用しないときは、「切」に設定します。

お知らせ

いいとこジャンプ（オートチャプター機能）について

- 字幕放送のあるデジタル放送の録画番組に対して、独自のシーン解析アルゴリズムにより自動でチャプターを設定する機能です。
- 番組内容により正しく動作しないことがあります。
- 録画中の番組を再生した場合は、いいとこジャンプを操作することはできません。
- **本機でいいとこジャンプが設定された録画番組を他の外部機器で再生した場合、いいとこジャンプは操作することができません。**
- **オートチャプター登録された番組をモード変換ダビングした場合は、オートチャプター設定は無効になります。**

録画した番組を見る（つづき）

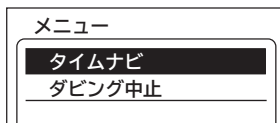
映像を見ながら場面を探す（タイムナビ）

再生中に見たいシーンの時間を選び、ジャンプして再生することができます。

1 番組再生中に、[メニュー]を押す

メニュー画面が表示されます。

2 [◎]で「タイムナビ」を選び、[決定]を押す

タイムナビ画面が表示され一時停止になります。

3 [◎]を押し、お好みの再生位置を選ぶ

約 1 分単位で再生位置が移動し、停止するとその位置から再生を開始します。

●押し続けると、移動量が 1 分から 5 分に切り換わります。
●[戻る]を押すと、最初の位置に戻って再生を開始します。

4 [決定]を押す

タイムナビ画面が消えて、通常再生画面になります。

番組を録画しながら再生する（追いかけ再生）

録画中の番組を同時に再生することができます。再生中は早送り、スロー再生などの操作ができます。

1 [見る]を押す

見る一覧が表示されます。88

2 [◎] で、「HDD またはカセット HDD」－「録画番組」タブを選択し、[◎] で録画中マーク (● / ◷ / 🔍) の付いている番組を選び [決定] を押す

録画中の番組の先頭から再生が始まります。
再生中は早送り、スロー再生などの操作ができます。

3 再生を停止するには

[■停止]を押す

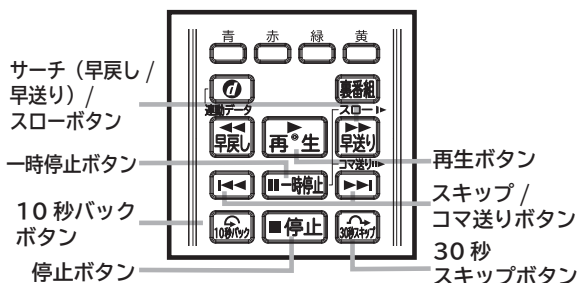
録画は継続されます。

お知らせ

●早送り再生で録画しているシーンに近づくと、再生は一時停止になります。何も操作しないと約 1 分後に一時停止が解除され、再生が始まります。
●録画している放送は番組ごとに分割されます。追いかけ再生は分割された番組の範囲内で操作が可能です。

いろいろな再生のしかた

ある場面を止めて見る

再生中に、［II一時停止］を押す

●［II一時停止］または［再生］を押すと再生に戻ります。
●一時停止が約 1 分間つづくと、自動的に再生に戻ります。

ゆっくり再生

再生中に、［再生］を押す

●約 0.8 倍速のスピードで再生できます。
●もう一度［再生］を押すと通常の再生に戻ります。

早送り再生

再生中に、［早送り］を押す

押すごとに、× 1.3 →× 2 →× 10 →× 30 → ×60 の順に速さを切り換えることができます。

スロー再生で見る

一時停止中に、［早送り］を押す

押すごとに、1/16 → 1/8 → 1/2 の順に速さを切り換えることができます。

早戻し再生

再生中または一時停止中に、［早戻し］を押す

押すごとに、× 2 →× 10 →× 30 →× 60 の順に速さを切り換えることができます。

コマ送りして見る

一時停止中に、［▶▶I］を押す

押すごとにコマ送りします。

チャプターを頭出しして見る

再生中に、［▶▶I］または［I◀◀］を押す

●チャプタースキップ［▶▶I］：次のチャプターの先頭から再生します。
次のチャプターがない場合は番組の最後にスキップし、一時停止（約 10 秒間）します。
●チャプタースキップ［I◀◀］：再生中のチャプターの先頭から再生します。
チャプターが設定されていない場合は番組の先頭から再生します。

すこしスキップして見る (30 秒スキップ)

再生中、1.3 倍速再生中またはゆっくり再生中に、［30秒スキップ］を押す

押すごとに、約 30 秒スキップした場面から再生します。
● 30 秒ごとに、180 秒まで設定可能です。

すこし戻して見る (10 秒バック)

再生中、1.3 倍速再生中またはゆっくり再生中に、［10秒バック］を押す

押すごとに、約 10 秒戻って再生します。
● 10 秒ごとに、60 秒まで設定可能です。

お知らせ

●逆方向のスロー再生はできません。
● 1.3 倍速再生またはゆっくり再生以外のモードでは音声は出力されません。
●録画した番組によっては、まれに「サーチ（早戻し / 早送り)」などが正常に動作しない場合があります。
●逆方向のコマ送りはできません。
● 30 秒スキップ /10 秒バック動作後の再生速度は、通常の再生になります。
● HDD またはカセット HDD に録画中や AV ネットワークサーバー 140 によるコンテンツ配信中に、録画番組の再生を同時に行い、早送り再生または早戻し再生を行った場合、サーチの速度が遅くなる場合があります。
録画処理やサーバー配信処理を優先させるためで、故障ではありません。

録画した番組を編集する

録画番組を 2 つに分ける（番組分割）

録画番組をお好みの場所で分割することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。88

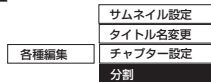
2 で「HDD またはカセット HDD」ー「録画番組」タブを選択する

3 で番組を選び、メニューを押す

●自動録画番組は、「自動削除しない」に設定されている番組のみ番組分割できます。91

4 で「各種編集」-「分割」を選び、決定を押す

各種編集 / サムネイル設定 / タイトル名変更 / チャプター設定 / 分割

番組分割画面が表示されます。

5 お好みの場面を選び、一時停止を押す

早送り、早戻し、一時停止、▶▶I などのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

6 決定を押す

番組分割確認メッセージが表示されます。

7 で「はい」を選び、決定を押す

一時停止した場面で録画番組が 2 分割されます。

お好みの場面をサムネイルに設定する

録画した番組のお好みのシーンを選び、サムネイルに設定することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。88

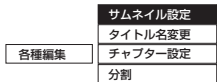
2 で「HDD またはカセット HDD」ー「録画番組」タブを選択する

3 で番組を選び、メニューを押す

●自動録画番組は、「自動削除しない」に設定されている番組のみサムネイル設定できます。91

4 で「各種編集」-「サムネイル設定」を選び、決定を押す

各種編集 / サムネイル設定 / タイトル名変更 / チャプター設定 / 分割

サムネイル設定画面が表示されます。

5 再生を押す

早送り、早戻し、一時停止、▶▶I などのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

6 決定を押す

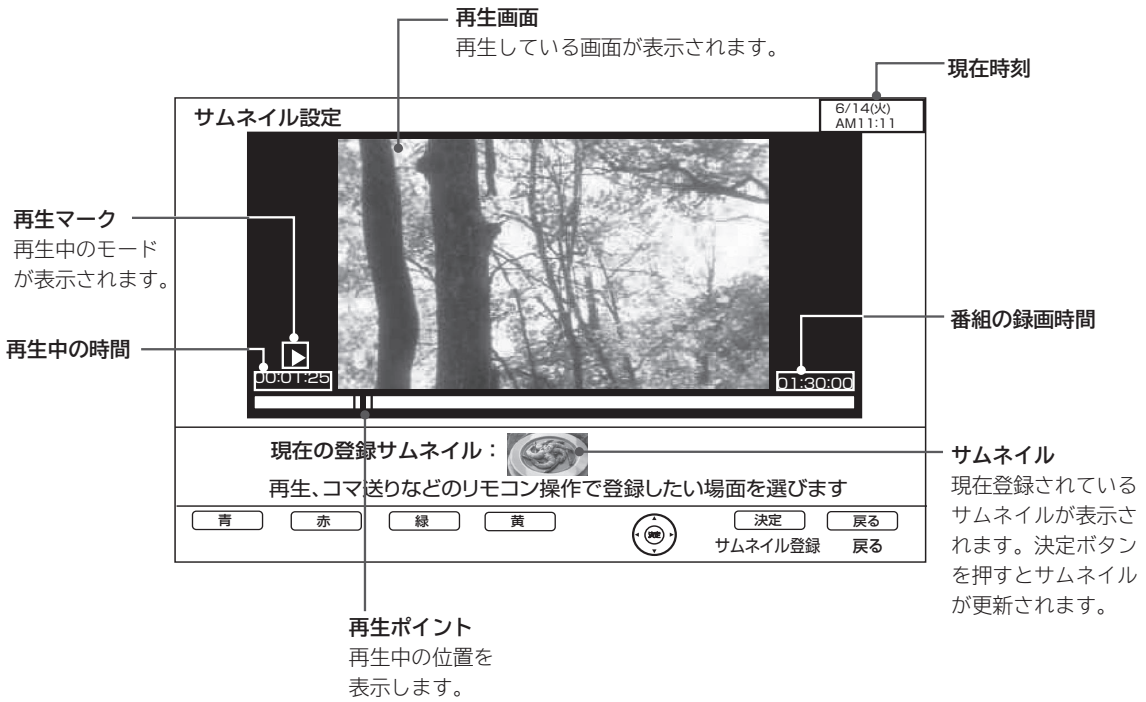
新しいサムネイルが設定されます。

7 戻るを押す

サムネイル設定を終了します。

お知らせ

- 「分割中です」のメッセージが出ているときは、AC 電源プラグを抜かないでください。
- カセット HDD の録画番組を分割中は、カセット HDD を抜かないでください。
- 分割する場面によっては、分割される場所がずれる場合があります。
- **再生の開始位置から 15 秒未満または終了位置から 15 秒未満の場所では番組分割できません。**
- 分割された 2 つの録画番組のタイトルは同じタイトルになります。
- 15 分以内に予約録画が始まる登録がある場合は、番組分割はできません。
- チャプターポイントの直前で分割した場合、そのチャプターポイントのサムネイルが表示されない場合があります。
- すでに 999 個の録画番組がある場合、番組分割をすることはできません。
- 一度録画番組の分割を行うと、分割前の状態に戻すことはできません。

サムネイル設定画面について

録画した番組を編集する（つづき）

チャプターを設定する

チャプターを設定することにより、再生中にチャプタースキップボタン（▶▶I、I◀◀）を押してチャプターポイントから再生することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。88

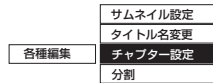
2 ◎で「HDD またはカセットHDD」ー「録画番組」タブを選択する。

3 ◎で番組を選び、メニューを押す

●自動録画番組は、「自動削除しない」に設定されている番組のみチャプター設定できます。91

4 ◎で「各種編集」-「チャプター設定」を選び、決定を押す

チャプター編集画面が表示されます。

5 お好みの場面を選び、一時停止を押す

再生、早送り、早戻し、一時停止、▶▶Iなどのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

6 決定を押す

一時停止した場面がチャプターポイントとして登録されます。

●チャプターの開始場面が表示されます。
●再生中に決定を押してもチャプターポイントを登録することができます。

チャプターポイントを削除するとき

◎でチャプターポイントを選び、赤を押す

7 5、6の操作を繰り返して、必要なチャプターポイントの登録を行う

オートチャプターをマニュアルチャプターとしてコピーするには

オートチャプター登録されている番組は、マニュアルチャプターとしてコピーすることができます。

① 黄を押す

確認メッセージが表示されます。

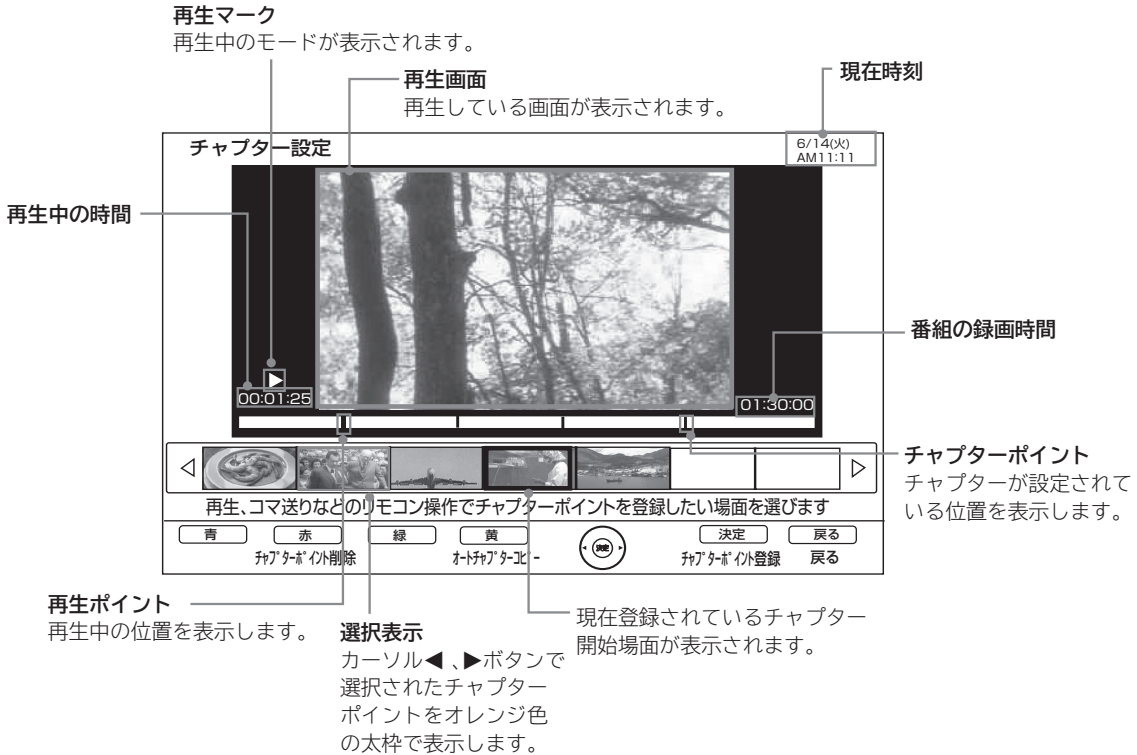
② ◎で「はい」を選び、決定を押す

8 戻るを押す

チャプター設定を終了します。

お知らせ

●一つの番組で最大 255 個、チャプターを設定できます。
●本機では、録画番組の結合はできません。
●チャプターポイントと次のチャプターポイントとの間隔は 5 秒以上必要です。チャプターポイントの間隔が 5 秒以上ない場合は、チャプターポイントを設定することはできません 。
●オートチャプターが入っている番組にチャプター設定した場合は､キーワードリストに「 マニュアルチャプター 」が追加されます。

チャプター設定画面について

録画した番組を編集する（つづき）

録画した番組のタイトルを変更する

録画した番組のタイトルを変更することができます。

1 見るを押す

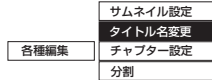
見る一覧が表示されます。88

2 ◎で「HDD またはカセット HDD」ー「録画番組」タブを選択する

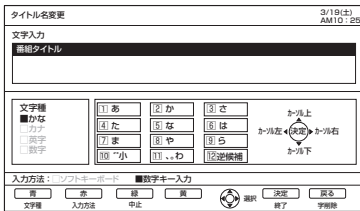
3 ◎でタイトル名を変更したい番組を選び、メニューを押す

●自動録画番組は、「自動削除しない」に設定されている番組のみタイトルを変更することができます。91

4 ◎で「各種編集」-「タイトル名変更」を選び、決定を押す

タイトル名変更画面が表示されます。

5 リモコンでタイトルを入力する

文字入力については 115 をご覧ください。

赤を押すと入力方法を切り換えることができます。

6 タイトルが確定したら決定を押す
（数字キー方式の場合）

新しいタイトルが番組一覧に表示されます。

プレイリストを作成、編集する

録画した番組からお好みのシーンを集めたプレイリストを作ることができます。
番組全体はもちろん、チャプターもプレイリストに登録できるので、お好みのシーンやジャンルの番組をお好きな順序で楽しむことができます。

1 見るを押す

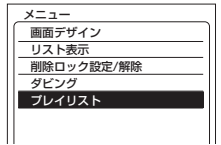
見る一覧が表示されます。88

2 ◎で「HDD またはカセット HDD」ー「録画番組」タブを選択する

3 ◎で「すべて」または「ユーザーフォルダ」を選び、メニューを押す

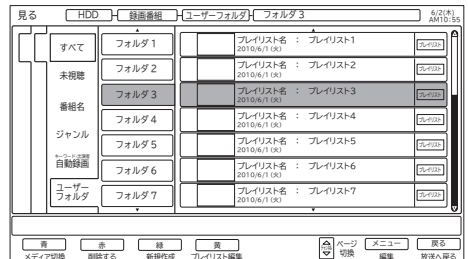
4 ◎で「プレイリスト」を選び、決定を押す

プレイリスト画面が表示されます。

メニュー
画面デザイン
リスト表示
削除ロック設定/解除
ダビング
プレイリスト

5 ◎で編集したいプレイリストを選び、黄を押す

プレイリスト編集画面が表示されます。

新規にプレイリストを作成したい場合は、緑を押します。

プレイリストを削除したい場合は、赤を押します。

プレイリスト編集画面が表示されます。

●自動録画番組は、「自動削除しない」に設定されている番組のみプレイリスト編集できます。

6 ◎で選択元のタイトル / チャプターを選び、決定を押す

作成プレイリストに挿入する場所を示すカーソルが表示されます。
黄 を押すと、タイトル表示またはチャプター表示に切り換えることができます。

●チャプター設定を行っている選択元の番組はCマークが表示されます。

7 ◎で作成プレイリストのタイトル / チャプターを入れる場所を選び、決定を押す

8 タイトル / チャプターを削除するには

◎で作成プレイリストのタイトル / チャプターを選び、赤 を押す

9 プレイリストを保存する場合は、青 または 戻る を押す

プレイリスト一覧に戻ります。

お知らせ

プレイリストを消去しても、元の番組およびチャプターは削除されません。プレイリストに登録されている元の番組、またはチャプターを消去するとプレイリストからも消去されます。

録画した番組をダビングする

ダビングする

内蔵 HDD に録画した番組やダビング可能なダウンロードコンテンツをカセット HDD にダビング（コピー / ムーブ）したり、ＡＶネットワークに接続されたＡＶネットワークダビング対応機器にダビング（コピー / ムーブ）することができます。

準　備

ＡＶネットワーク接続機器へダビング（コピー / ムーブ）するとき

①本機とＡＶネットワークダビング対応機器を LAN で接続する。138
②ＡＶネットワークを起動し、サーバー機器一覧に対応機器が表示されることを確認する。145

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。88

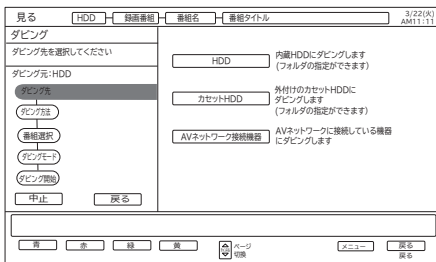
2 で「HDD またはカセット HDD」−「録画番組またはダウンロード」タブを選択する

3 で番組またはフォルダを選び、メニューを押す

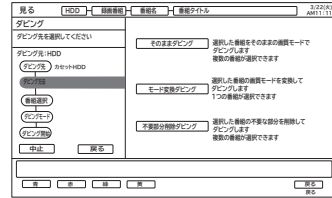
●フォルダ内のすべての録画番組をダビングする場合は、「フォルダ」を選択します。
●自動録画番組は、「自動削除しない」に設定されている番組のみダビングできます。91

4 で「ダビング」を選び、決定を押す

ダビング画面が表示されます。

5 で「ダビング先」を選び、決定を押す

設定項目	内容
HDD	内蔵 HDD にダビングするときに選択します。ダビングするフォルダの指定ができます。
カセット HDD	カセット HDD にダビングするときに選択します。ダビングするフォルダの指定ができます。スロットにカセット HDD が入っていない場合は選択できません。
AV ネットワーク接続機器	AV ネットワークに接続された AV ネットワークダビング対応機器を選択します。AV ネットワークダビングに対応していない機器の場合は選択できません。

●ダビング先として選択できない場合は、グレー表示となります。
●フォルダダビングの場合は、「AV ネットワーク接続機器」の選択はできません。

6 で「ダビング方法」を選び、決定を押す

設定項目	内容
そのままダビング	そのままの画質モードでダビングします。
モード変換ダビング	画質モードを変換してダビングします。ダビング先が AV ネットワーク接続機器の場合は選択できません。
不要部分削除ダビング	不要部分を削除してダビングします。ダビング先が AV ネットワーク接続機器の場合は選択できません。

●ダビング方法として選択できない場合は、グレー表示となります。
●ダビングする番組によっては「ダビング方法」は選択できません。

7 でダビングする番組を選び、決定を押す

コピー回数が残っている番組などをムーブ（移動）するときは青を押します。
「モード変換ダビング」または「不要部分削除ダビング」を選択しているときは、番組を選択するとそれぞれ「ダビングモード選択画面」または「不要部分指定画面」が表示されます。

コピー回数表示（コピー1、ムーブ）

・コピー回数がある場合は コピー1 〜 コピー9 のアイコンを表示します。
・コピー回数が 0 回またはコピーワンス（1 回録画可能）番組の時は ムーブ のアイコンになります。
・コピー禁止の番組は、コピー✕ のアイコンを表示します。

●設定した番組に ✔ マークが表示され、薄黄色で表示されます。
●設定した番組を解除するには、設定されている番組を選んで決定を押します。
●フォルダダビングの場合は、番組の選択はできません。
● AV ネットワーク接続機器へダビングする場合は、選択できる番組数は最大10番組です。また、コピー回数が残っている番組は、ムーブ（移動）できません。

8 そのままダビングする場合

◎で「ダビング開始」を選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

内容を確認して、決定を押すとダビングを開始します。

●ダビング中は、画面表示を押すと進行度が表示されます。

モード変換ダビングする場合

① ◎で「ダビングモード」を選び、決定を押す

② ◎で「ダビング開始」を選び、決定を押す

不要部分削除ダビングする場合

① 不要の場面を選び、II一時停止を押して、決定を押す

再生、早送り、早戻し、II一時停止、▶▶Iなどのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

●事前にチャプター設定 98 でチャプターポイント設定を行うこともできます。

② ◎で不要部分のチャプター開始場面を選び、黄 を押す

再度 黄 を押すと指定が解除されます。

設定が終了したら、戻るを押します。

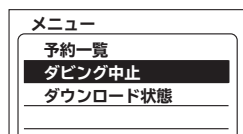
●複数の番組を指定するときは、7で番組を選択します。

③ ◎で「ダビング開始」を選び、決定を押す

不要指定チャプター

不要指定チャプター開始場面

9 ダビングを中止するには

ダビング中にメニューを押し、◎で「ダビング中止」を選び、決定を押す

●ムーブ（移動）モードでは、番組の途中でダビングを中止することはできません。

●複数の番組をムーブ（移動）モードでダビングしている場合は、次の番組のダビングが中止されます。

（次ページにつづく）

お知らせ

ダビングモードについて

●ダビングモードは、ダビング元の録画モードと同じか、または録画モードを変更してダビング（モード変換ダビング）することができます。ただし、低画質モードから高画質モードへのダビングはできません。

● TSE から TSX4 へのダビングは、解像度が 1440×1080 から 1920 × 1080 にアップするためダビングできません。

●モード変換ダビングまたは不要部分の指定があるダビングは、等速ダビングになります。

●モード変換ダビングをする場合、チャプター設定は引き継がれません。

●外部の録画機器で録画されたカセット HDD の番組を本機でモード変換ダビングまたは不要部分の指定のあるダビングをする場合、記録されたデータの記録レートが高い場合に、ダビングしたあとの再生画面にブロックノイズが発生することがあります。

●不要部分の指定をしてダビングしたものは、本機とは別の機器で再生した場合に、繋ぎ目にノイズが出ることがあります。

●不要部分削除ダビングを実施したことのある番組は、モード変換ダビングを行うことはできません。

● TS モード以外で録画され、ダビングモードを変更してダビング（モード変換ダビング）された番組は、本機の AV ネットワークサーバー機能 140 により、相手機器で再生を行った場合、機器によっては映像や音声が途切れることがあります。

フォルダのダビングについて

●「フォルダ」を選択した場合は、ダビング先が HDD/ カセット HDD のときは、フォルダごとのダビングを行います。

●「ダビング方法」の選択はできません。

●フォルダ内に削除ロックが設定されている番組がある場合、フォルダごとのダビングはできません。

番組の選択について

コピー回数が 0 回またはコピーワンス（1 回録画可能）の番組に対してコピーとして選択してもムーブ（移動）になります。

ダビング先について

●セキュア非対応のカセット HDD は、コピーフリー（コピー制限なし）のデジタル放送のみダビング可能です。コピーワンス（1 回録画可能）やダビング 10 のデジタル放送はダビングできません。セキュア対応カセット HDD を推奨します。

●カセット HDD を使用したダビング中は、カセット HDD を抜かないでください。カセット HDD の録画番組が損なわれる場合があります。

A Vネットワーク接続機器へのダビングについて

● AV ネットワーク接続機器へダビングする場合、コンテンツによってはダビングできない場合があります。

● AV ネットワーク接続機器によっては、ダビングできない場合があります。

録画した番組をダビングする（つづき）

ダビングする（つづき）

お知らせ

ダビング 10 について

本機の HDD(*1) に録画されたダビング 10 のデジタル放送番組は、カセット HDD または AV ネットワークダビング対応機器へ 10 回までのダビング（９回コピー＋１回ムーブ）が可能です。ただし、ムーブ（移動）した場合は、本機の HDD から当該番組は、自動的に消去されます。

*1：ダビング 10 は､内蔵ハードディスク(HDD)に録画されたデジタル放送番組のみに適用されます。リムーバブルハードディスク（カセット HDD）に直接録画した場合は、コピーワンス（1 回録画可能）の録画となります。

ダウンロードコンテンツのダビングについて

●ダビング可能なコンテンツをダビングするときは､「 モード変換ダビング 」､「 不要部分指定ダビング 」および「 ムーブ（移動）」はできません。また、コンテンツによってはダビング回数に制限があります。ダビング先を HDD にした場合は、ダビングしたコンテンツは HDD タブ内に表示され、ダビング回数は 1 回とカウントされます。

●ダビングしたコンテンツは､「 モード変換ダビング 」､「不要部分指定ダビング」はできません。

●チャプターポイントが設定されているコンテンツをダビングした場合には､チャプターポイントがずれることがあります。

お知らせ

●ムーブ（移動）とは？
著作権保護により、コピーワンス (1 回録画可能) やダビング 10 のデジタル録画番組を、HDD またはカセット HDD に移すことをムーブ（移動）といいます。この場合、元の録画番組は消去されます。

●ダビング中は、AC 電源プラグを抜かないでください。HDD またはカセット HDD の録画内容が損なわれる場合があります。電源を切る場合は、リモコンで切ってください。

●ダビング中に選局操作を行うことで、放送番組を視聴することができます。

●ダビング中に予約録画の開始時刻になった場合、予約録画がキャンセルされ、予約録画は実行されません。

●ダビング時に、不要部分の指定が有効になります。ムーブ（移動）の場合は、指定した不要部分も HDD から消去されます。

●ダビング中は、インターネット、AV ネットワークサーバー、AV ネットワーク機能をご利用になれません。

●ダビング中に本機の不具合等により、ダビングが正常にできなかった場合の内容 (データ) の補償や損失、直接、間接の損害について、当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

●カセット HDD に直接録画した番組や HDD からカセット HDD にダビング（コピー）した番組は、HDD へ再ダビング（コピー）することはできません。

●コピー回数が残っている番組をカセット HDD へ「ムーブとして選択」すると、本機の HDD から当該番組は自動的に消去され、ムーブ（移動）した当該番組のコピー回数はなくなります。

●デジタル放送番組の全てがダビング 10 になるわけではありません。

●セキュア非対応のカセット HDD は、コピーワンス（１回録画可能）やダビング 10 のデジタル放送番組はダビングできません。

●私的目的で録画したものでも、著作権者等に無断で、販売したり、インターネットで公衆に送信すると著作権侵害となります。

写真・ビデオを見る

写真を見る

準　備

SD メモリーカードを SD カード挿入口に入れます。52

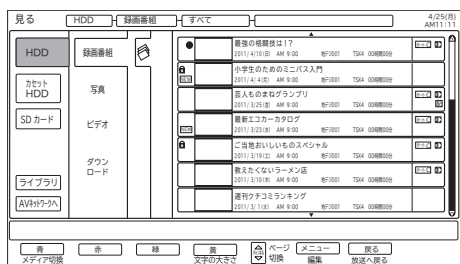
静止画像データは、HDD に保存しておくこともできます。（SD メモリーカードから静止画像を取り込む 108）

デジタルカメラで SD メモリーカードに記録した静止画像または HDD に保存した静止画像を再生して、テレビ画面でご覧になることができます。表示できる画像データは、DCF 規格の JPEG ファイルフォーマット画像データです。

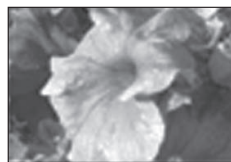
1　見るを押す

見る一覧が表示されます。88

2　で、「HDD」－「写真」または「ＳＤカード」－「写真」タブを選択する

サムネイル画面が表示されます。

3　で画像を選び、決定を押す

選択した画像を全画面表示します。

サムネイル表示に戻すときは、戻るを押します。

● チャンネル：ページを切り換えます。（画像が複数ページある場合）

●緑：ボタンを押すごとに９０度ずつ時計周りに回転します。

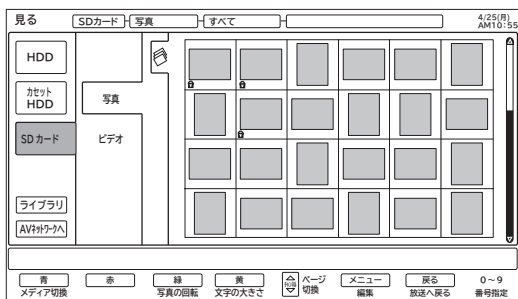
●赤：HDD に保存している静止画像を削除することができます。

●数字ボタン（1－10）：数字ボタンで１～３桁の数字を入力すると、指定したサムネイルを選択することができます。

（例）50 枚目→ 5、10

125 枚目→ 1、2、5

表示順序を変更するには（HDD に保存した静止画像の場合）

画像を選択してから メニュー を押し、 で「時間順表示」または「タイトル順表示」を選び、決定を押す

お知らせ

●本機は、最大約 1200 万画素までの写真データの表示を確認しています。
●表示できる画像データは、HDD は 9,999 個、SD カードは 999 個までです。
● DCF(Design rule for Camera Filesystem) とは、デジタルカメラの統一フォーマットとして制定された画像ファイルフォーマットです。DCF 対応のデジタル機器では、相互に画像ファイルを利用することができます。
●サムネイルがない画像データはサムネイルが表示されません。
●パソコンなどで編集した画像データや画像データの種類によっては表示されないことがあります。
●大切なデータは、バックアップを取って置くことをおすすめします。
●本機能を私的な目的以外でご利用にならないでください。著作権法上違反になる場合があります。

写真・ビデオを見る（つづき）

スライドショーを表示する

画像データを自動的に切り換えて表示することができます。

写真を見る **105** **を表示させ、スライドショーを開始したいサムネイルを◎または数字ボタンで選びます。**

1 「メニュー」を押し、「スライドショー」を選び、「決定」を押す

スライドショー設定画面が表示されます。

2 ◎で設定したい項目を選び、「決定」を押し、◎で設定する

設定が終了したら「決定」を押す

設定項目	◎	内　容
表示間隔（秒）	5～60(5 秒間隔)	画像を表示し終わってから次の画像を表示し始めるまでの時間を指定することができます。
スライド効果	フェード／クロス／スライド／ターン／セピア／モノクロ	写真の切り替わり時の効果を設定できます。
実行順序	順方向 / 逆方向	サムネイルに表示されている番号が大きくなる方向に切り換えるときは、順方向に設定します。
繰り返し	する / しない	「する」に設定すると、最後の画像データを表示した後は、自動的に最初の画像データに戻って表示が続けられます。

スライドショーの範囲を指定するには

① 「緑」を押す。
② ◎で範囲の始めを選び、「決定」を押す。
③ ◎で範囲の終わりを選び、「決定」を押す。

スライドショーで表示しないようにするには（スキップ設定）

◎でスキップしたい画像を選び、「赤」を押す

スキップ設定する画像に⃠マークが表示されます。
スキップ設定を解除するには、設定されている画像を選んで「赤」を押します。

3 ◎で「スライドショー実行」選び、「決定」を押す

スライドショー（自動再生）が開始されます。

- スライドショー表示中に「決定」を押すと、スライドショーを一時的に停止することができます。
  もう一度「決定」を押すと、スライドショーを再開します。

4 「戻る」を押す

スライドショーを終了し写真を見る画面に戻ります。

お知らせ

- 「緑」で設定した表示する範囲の指定は、スライドショーを終了すると解除されます。
- スキップと回転の設定内容は、記録されている内容が異なるSDメモリーカードを挿入するまで保存されます。

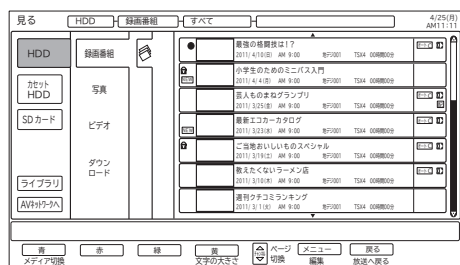
デジタルハイビジョンビデオカメラの動画を見る

準　備

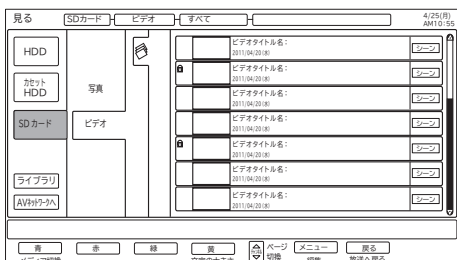
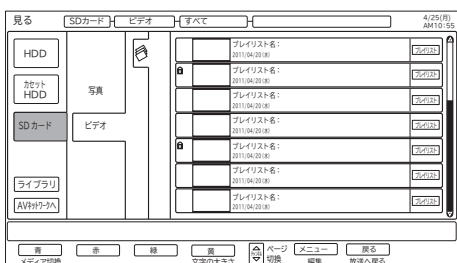
SD メモリーカードを SD カード挿入口に入れます。52

デジタルハイビジョンビデオカメラで撮影したハイビジョン動画（AVCHD）の再生が可能です。

1　見るを押す

見る一覧が表示されます。88

2　で、「SD カード」－「ビデオ」タブを選択する

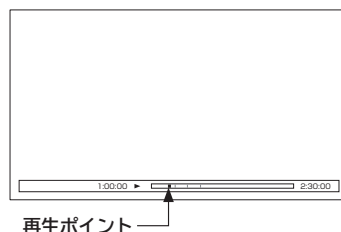
シーンまたはプレイリストのサムネイル画面が表示されます。

シーン表示：[シーン]

プレイリスト表示：[プレイリスト]

●緑を押すと、シーン表示またはプレイリスト表示に切り換えることができます。

●黄を押すと、表示文字の大きさ（中←→大）を切り換えることができます。

●チャンネルでページを切り換えることができます。
（ビデオが複数ページある場合）

3　でビデオを選び、決定を押す

選択したビデオファイルの再生を開始します。再生を停止するときは、■停止を押します。

●早送り / 早戻し再生は、4 倍速のみです。
●スロー再生は、1 ／ 8 倍速のみです。
●タイムナビは操作できません。
●リジューム設定およびリピート設定はできません。
● 30 秒スキップ、10 秒バックは使用できません。

お知らせ

●デジタルハイビジョンビデオカメラ撮影した AVCHD 規格準拠（音声フォーマット：ドルビーデジタル形式）の動画を再生できます。
● SD スピードクラスは、4 以上が必要となります。
ただし、ビデオカメラや撮影モードによっては、クラス 6 が必要となる場合があります。
すべてのビデオカメラとの組み合わせを保証するものではありません。
●パソコンで編集したビデオデータは正常に再生できない場合があります。

写真・ビデオを見る（つづき）

SD メモリーカードから写真を取り込む

準　　備

SD メモリーカードを SD カード挿入口に入れます。52

デジタルカメラで SD メモリーカードに記録した静止画像を HDD に取り込むことができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。88

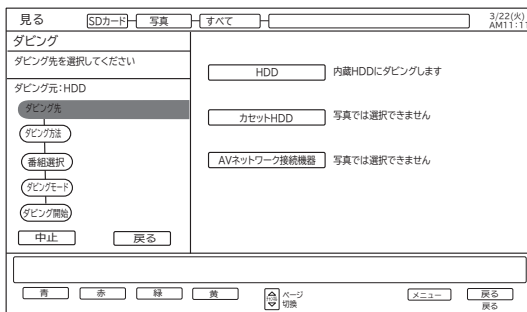
2 ◎で、「SD カード」ー「写真」ー「静止画像またはすべて」タブを選択する

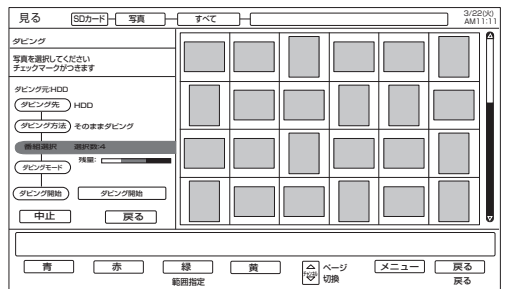
●すべての静止画像を取り込む場合は、「すべて」を選択します。

3 メニューを押し、◎で「ダビング」を選び、決定を押す

ダビング画面が表示されます。

4 「ダビング先」ー「HDD」を選択し、決定を押す

「ダビング先」として「HDD」が選択されていますので、そのまま決定を押します。

●「ダビング先」:「HDD」以外は選択できません。
●「ダビング方法」:「そのままダビング」以外は選択できません。

5 ◎でダビングする写真を選び、決定を押す

●設定した番組に ✓ マークが表示され、薄黄色で表示されます。
●設定した番組を解除するには、設定されている番組を選んで決定を押します。

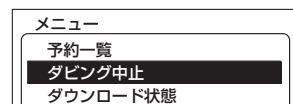
範囲を指定するには

① 緑を押す。
② ◎で範囲の始めを選び、決定を押す。
③ ◎で範囲の終わりを選び、決定を押す。

6 ◎で「ダビング開始」を選び、決定を押す

確認画面が表示されます。
内容を確認して、決定を押すとダビングを開始します。

ダビングを中止するには

ダビング中にメニューを押し、◎で「ダビング中止」を選び、決定を押す

お知らせ

●ダビングにかかる時間内に予約の設定があると、予約が実行されない場合があります。
●ダビング先（HDD）の写真のファイル数は最大 9999 枚です。
●静止画像は「HDD」から「カセット HDD」または「ＳＤカード」にダビングできません。

その他の編集・設定について

削除ロックを設定する

大切な録画番組や HDD に保存した静止画像を削除されないように保護 (ロック) することができます。

選択した録画番組や静止画像を削除ロックする場合

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。88

2 Ⓞで番組・画像を選び、メニューを押す

Ⓞで削除「削除ロック設定／解除」を選び、決定を押す

3 Ⓞで削除ロックしたい番組･画像を選び、決定を押す

録画番組一覧画面の場合

●選択した番組・画像を削除ロック状態に設定します。
●設定した番組・画像に🔒マークが表示されます。
●削除ロックを設定すると番組・画像は保護され、削除することができなくなります。

削除ロックを解除するには、すでに設定されている番組・画像を選んで決定ボタンを押します。

4 Ⓞで「終了」を選び、決定を押す

見る一覧が表示されます。

フォルダ内の録画番組のすべてを削除ロックする場合

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。88

2 Ⓞでフォルダを選び、メニューを押す

3 Ⓞで「削除ロック設定／解除」を選び、決定を押す

●選択したフォルダ内すべての録画番組を削除ロック状態に設定します。
●設定した番組に🔒マークが表示されます。
●削除ロックを設定すると番組は保護され、削除することができなくなります。

削除ロックを解除するには、すでに設定されているフォルダを選んで、メニュー「削除ロック」を選び決定ボタンを押します。

お知らせ

●静止画像は、フォルダを指定して削除ロックすることはできません。
● **HDD またはカセット HDD の初期化 190 をすると削除ロックした番組も消去されるのでご注意ください。**
● **15 分以内に始まる予約登録がある場合は、削除ロックは操作することができません。**
●自動録画された番組に削除ロックを設定すると、自動削除しない自動録画番組になります。91

番組・画像を削除する

消去したい録画番組または HDD に保存した静止画像を選んで削除することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。88

2 Ⓞで削除する番組・画像を選び、赤を押す

削除確認が表示されます。

3 Ⓞで「はい」を選び、決定を押す

お知らせ

● HDD またはカセット HDD に録画中でも、他の録画済み番組を削除することができます。
●プレイリストに登録されている番組を削除すると、プレイリストからも削除されます。

その他の編集・設定について（つづき）

複数の番組・画像を削除する

消去したい複数の録画番組または HDD に保存した静止画像を選んで削除することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。88

2 ◎で番組・画像を選び、メニューを押す

3

録画番組の場合

◎で「一括削除」を選び、決定を押す

◎で削除方法を選択し、決定を押す

- 「複数選択削除」　→ 手順 4 へ
- 「フォルダ内全削除」 → 手順 6 へ

- 一度に削除できる番組数は、最大 30 番組までです。
- 「フォルダ内全削除」を選択した場合は、古い日付の番組から順に 30 番組ずつ削除します。

静止画像の場合

◎で「複数選択削除」選び、決定を押す

- 一度に削除できる枚数は、最大 24 個までです。

4 ◎で削除したい番組・画像を選択し、決定を押す

録画番組一覧画面の場合

- 選択した番組を削除対象状態に設定します。
- 設定した番組に ✔ マークが表示され、薄黄色で表示されます。
- 削除対象状態を解除するには、設定されている番組を選んで、決定を押します。

5 ◎で「削除実行」を選び、決定を押す

6 確認メッセージが表示される「はい」を選んで、決定を押す

お知らせ

- **録画番組または静止画像を削除する場合は、その録画番組または静止画像が他のフォルダに登録されていても完全に削除します。**
- プレイリストに登録されている番組を削除すると、プレイリストからも削除されます。
- プレイリストモードでは番組を削除しても元の番組およびチャプターは削除されません。100
- **複数の録画番組または静止画像を削除する場合、「削除準備中です」のメッセージが消えた後もしばらく削除処理が継続しますので、カセットＨＤＤを取り出したり、AC 電源プラグを抜いたりしないでください。**
  途中でカセットＨＤＤを取り出したり、AC 電源プラグを抜いたりした場合は、削除処理が中断されるためにエラーメッセージが表示されることがありますが、削除が完了すると表示されなくなります。

フォルダに登録する

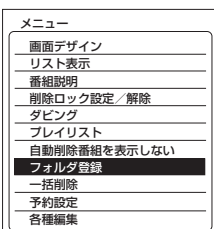
フォルダの中の録画番組や HDD に保存した静止画像を指定して、他のフォルダに登録できます。
新規にフォルダを追加する場合は、**113****をご覧ください。**

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。88

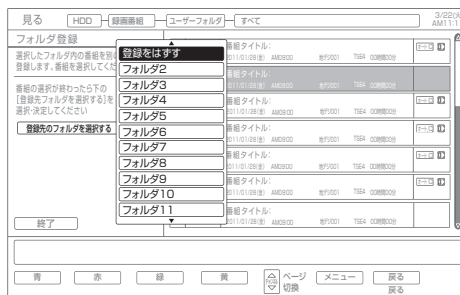
2 ◎で番組・画像を選び、メニューを押す

- 「ユーザーフォルダ」内のみで登録できます。
- 自動録画番組は、「自動削除しない」に設定されている番組のみ他のフォルダに登録することができます。91

3 ◎で「フォルダ登録」を選び、決定を押す

4 ◎で登録したい番組・画像を選び、決定を押す 選択が終わったら◎で「登録先のフォルダを選択する」を選択し決定を押す

録画番組一覧画面の場合

- 設定した番組・画像に ✓ マークが表示され、薄黄色で表示されます。
- 設定した番組･画像を解除するには、設定されている番組･画像を選んで決定を押します。

5 ◎で登録したいフォルダを選び、決定を押す

録画番組一覧画面の場合

- 登録されているフォルダから登録をはずす場合は、「登録をはずす」を選び 決定 を押します。

お知らせ

- 「すべて」フォルダから他のフォルダにフォルダを登録しても、「すべて」フォルダの中には全ての番組・画像が表示されます。
- 「すべて」フォルダから登録する場合、同じ録画番組・画像を複数のフォルダに登録が可能です。

その他の編集・設定について（つづき）

フォルダ名を変更する

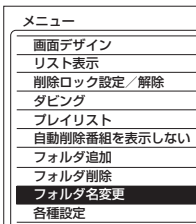
フォルダ名を家族の名前やジャンルなど、お好みの名称に変更することができます。
新規にフォルダを追加する場合は、113をご覧ください。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。88

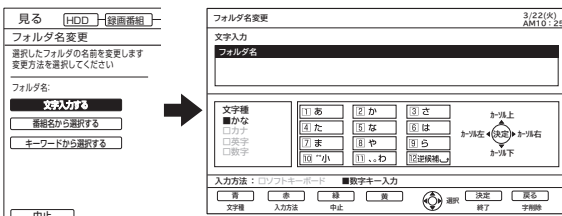
2 でフォルダを選び、メニューを押す

● 「ユーザーフォルダ」内のフォルダのみで変更できます。

3 で「フォルダ名変更」を選び、決定を押す

4 文字入力で好きなフォルダ名を付ける場合

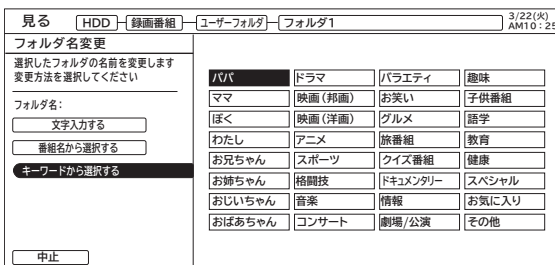
① で「文字入力する」を選び、決定を押す

② 変更したいフォルダ名を入力し、決定を押す

文字入力については 115 をご覧ください。
赤を押すと入力方法を切り換えることができます。

（数字キー方式の例）

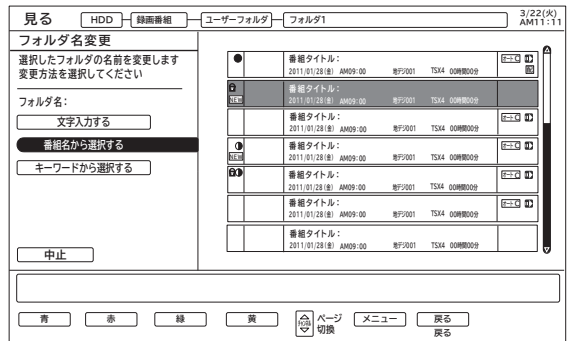
用意されているキーワードをフォルダ名に設定する場合

① で「キーワードから選択する」を選び、決定を押す

② でキーワードを選択し、決定を押す

5 番組名をフォルダ名に設定する場合（録画番組のみ）

① で「番組名から選択する」を選び、決定を押す

② でフォルダ名に設定する番組を選択し、決定を押す

フォルダ内にある番組のタイトルをフォルダ名にすることができます。

お知らせ

●同じフォルダ名がある場合は登録できません。
●選択された番組にタイトルがない場合はフォルダ名に設定できません。

フォルダを追加・削除する

新規にフォルダを追加したり、不要なフォルダを削除したりすることができます。

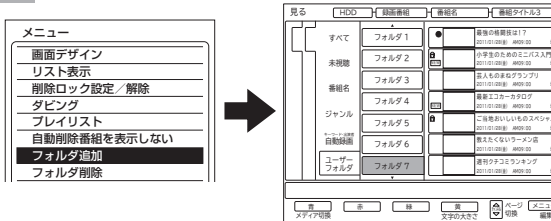
1 [見る]を押す

見る一覧が表示されます。88

フォルダを追加する場合

2 (十字キー)でフォルダ表示部を選び、(メニュー)を押す

●「ユーザーフォルダ」内のフォルダのみで追加できます。

3 (十字キー)で「フォルダ追加」を選び、(決定)を押す

フォルダが追加されます。

フォルダを削除する場合

4 (十字キー)で削除する「フォルダ」を選び、(メニュー)を押す

●「ユーザーフォルダ」内のフォルダのみで削除できます。

5 (十字キー)で「フォルダ削除」を選び、(決定)を押す

6 確認メッセージが表示され、「はい」を選び、(決定)を押す

お知らせ

●録画番組・画像やプレイリストがあるフォルダを削除する場合は録画番組・画像とプレイリストも削除されます。
●削除ロックされている録画番組・画像が含まれている場合は、削除ロックされている録画番組・画像以外を削除し、フォルダは削除しません。
●追加できるフォルダの数は、最大 99 個です。

カセット HDD(iV) のタイトルを編集する

挿入されたカセット HDD(iV) のタイトルを編集することができます。

1 **見るを押す**

見る一覧が表示されます。88

2 **で「カセット HDD」タブを選び、メニューを押す**

3 **で「カセット HDD 名称編集」を選び、決定を押す**

4 **リモコンでタイトルを入力する**

文字入力については 115 をご覧ください。

赤を押すと入力方法を切り換えることができます。

5 **タイトルが確定したら決定を押す**

新しいディスクタイトルが階層表示部に表示されます。

お知らせ

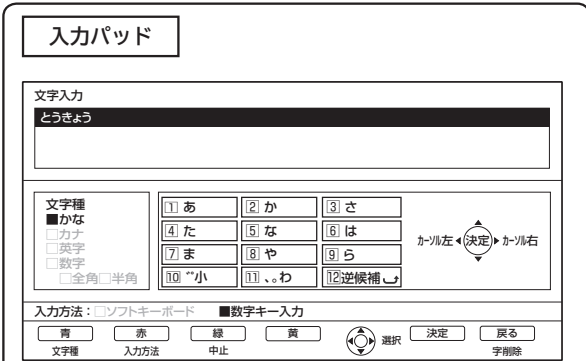
カセット HDD の初期化を行うとタイトルは消去されます。

文字を入力する

本機では以下の入力方法が選べます。
数字キー方式：リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で文字を入力します。
ソフトキーボード：画面に表示したキーボードから◎を使って文字を選びます。

文字を入力する画面で、決定ボタンを押すと下図のような「入力パッド」が表示されます。

（文字入力可能な項目）

決定

入力パッド

数字キー方式

リモコンの 赤 ボタンで自由に 2 つの入力方法を切り換えられます。

ソフトキーボード

終了

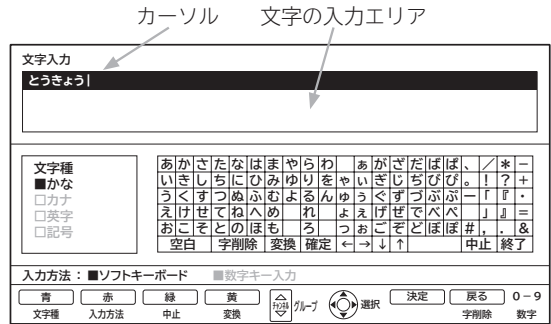
（文字入力可能な項目）

入力パッドを終了すると、入力パッドで入力した文字が元の画面に入ります。

お知らせ

文字入力中に予約録画が開始されたり、再生が終了したりすると文字入力が中断されますのでご注意ください。

入力エリアの表示と操作

カーソル　文字の入力エリア

文字を入力したいとき

文字を入力したい位置にカーソルを移動した後、入力したい文字のボタンを選び決定を押す。
入力方法を切り換えるときは、赤を押します。

カーソルを動かすには

数字キー方式：◎を押す。
ソフトキーボード：← → ↓ ↑ ボタンを押す。

文字を削除したいとき

削除したい文字の右にカーソルを移動し、戻るボタンを押す。

入力を終了するとき

数字キー方式：決定を押す。
ソフトキーボード：終了 ボタンを押す。

入力した文字をすべて取り消し、元に戻して終わりたいとき

数字キー方式：緑を押す。
ソフトキーボード：中止 ボタンを押す。

文字を入力する（つづき）

数字キー方式で文字を入力する

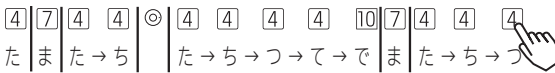
携帯電話と同じような操作で文字を入力します。

1 入力したい文字の種類を選ぶ

- 青 を押すたびに切り換わります。
- 漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

2 文字を入力する

例：「たまちでまつ」

4	7	4 4	◎	4 4 4 4 10	7	4 4 4
た	ま	た→ち		た→ち→つ→て→で	ま	た→ち→つ

3 漢字に変換する

かな文字入力後、◎を押すと漢字に変換されますので漢字候補を選びます。

メモ

2 で文字入力後、変換せずに決定を押すと「かな」のまま確定します。

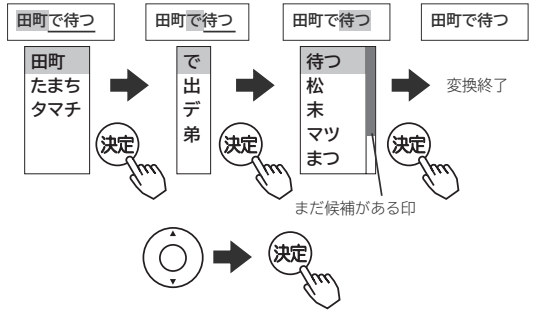
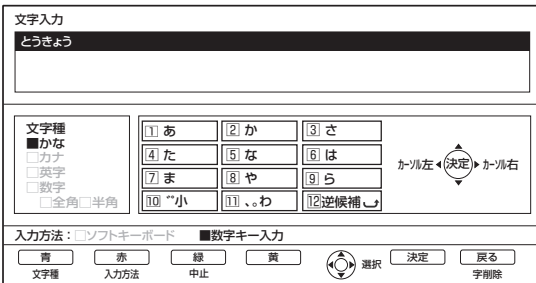
文字入力
とうきょう

文字種
■かな
□カナ
□英字
□数字
□全角□半角

1 あ	2 か	3 さ
4 た	5 な	6 は
7 ま	8 や	9 ら
10 ゛゜小	11 、。わ	12 逆候補

カーソル左 決定 カーソル右

入力方法：□ソフトキーボード　■数字キー入力

青 文字種　赤 入力方法　緑 中止　黄　選択　決定　戻る 字削除

メモ

- 同じボタンを続けて押すと、表の文字が順番に表示されます。
- 文字入力中に12逆候補ボタンを押すと、逆の順番に表示されます。
- かな、カナは全角で入力されます。英字、数字は11全 / 半角ボタンで入力を全角 / 半角に切り換えることができます。
- 濁点（ ゛ ）、半濁点（ ゜ ）がついた文字は、文字を入力した後10ボタンを押します。
かな、カナの小文字も10ボタンで変換できます。
- 数字キー方式で入力できない文字は、ソフトキーボードで入力してください。

数字キーによる入力可能な文字

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
かな	あいうえお ぁぃぅぇぉ	かきくけこ	さしすせそ	たちつてと っ	なにぬねの	はひふへほ	まみむめも	やゆよ ゃゅょ	らりるれろ	゛゜	わをん 、。(空白) ー	
カナ	アイウエオ ァィゥェォ	カキクケコ	サシスセソ	タチツテト ッ	ナニヌネノ	ハヒフヘホ	マミムメモ	ヤユヨ ャュョ	ラリルレロ	゛゜	ワヲン 、。(空白) ー	
英字	.@/-_,: ?!;(空白)	ABC	DEF	GHI	JKL	MNO	PQRS	TUV	WXYZ			
数字	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		#

変換する範囲を変えたいとき

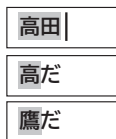
例 /「たかだ」と入力した後◎を押す。

◎を押すと変換範囲が「たか」になり、漢字に変換される。

◎で候補を選び、決定で入力されます。

高田|

高だ

鷹だ

入力予測機能を使う

すでに入力した文字列を簡単に入力できます。

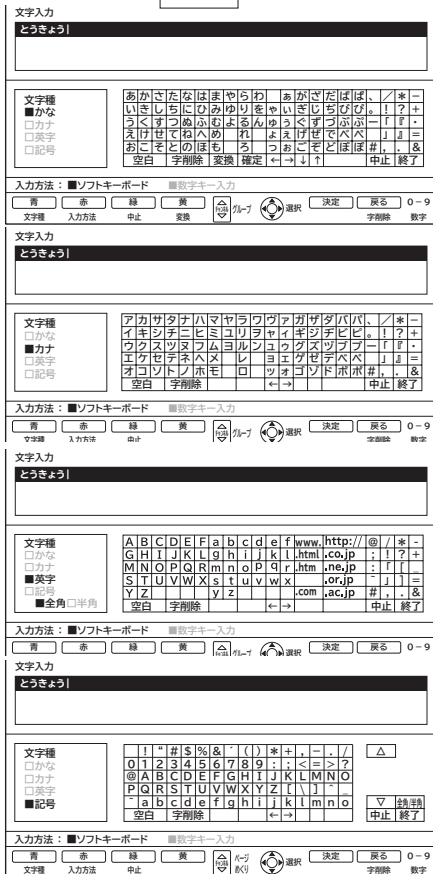
例 / すでに「たかだ」と入力した後で

4 (た) を入力した後◎を押すと、予測候補が表示されます。

◎で候補を選び、決定で入力されます。

ソフトキーボードで文字を入力する

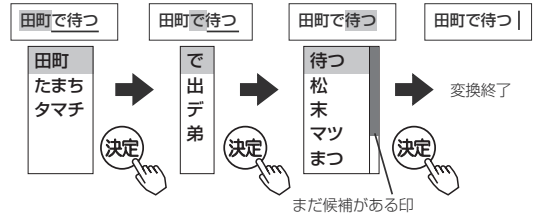
1 入力したい文字に応じて青を押し、キーボードの種類を切り換える

□かな
カナ
英字
数字

漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

2 ◎で入力したい文字を選び、決定を押して文字を入力する

●「かな」「カナ」は全角文字のみ入力できます。「記号」では全角 / 半角で全角文字と半角文字が切り換えられます。
●どのキーボードでも、「数字」ボタンで数字を入力できます。

3 漢字に変換する

かな文字を入力後、黄を押すと漢字に変換されるので、キーボードの↓または↑で漢字候補を選び、次に確定を選んで決定を押す。

4 記号を入力する

「かな」「カナ」「英字」のキーボードで入力できない文字は「記号」のキーボードで入力します。

チャンネル を押すと、表示される文字が切り換わるので、入力したい記号が表示されたら◎で選択して、決定で記号を入力します。

メモ

● チャンネル を押すと、ソフトキーボードのキーグループ (太線) 単位でカーソルを移動できます。

●文字を入力すると、自動的に入力予測の候補が表示されることがあります。

↓を選んで決定ボタンを押すと、予測候補をカーソル選択できるようになります。
次に確定を選んで決定を押します。

インターネットサービスを楽しむ

インターネットについて……120

■ インターネット概要……120
■ アクトビラについて……120

インターネットを始めるには……121

ブラウザメニューを使うには……123

■ ブラウザメニューを選択するには……123
■ アドレスを入力してホームページを表示するには……124
■ お気に入りのホームページアドレスを登録するには……125
■ お気に入りに登録したホームページを選択するには……125
■ ご覧になったホームページの履歴から選択するには……126
■ お気に入りの編集……126
■ ポインター機能を使う……128
■ 検索機能を使う……128

ブラウザのより高度な操作……129

■ 表示詳細設定……130
■ セキュリティ設定……131

アクトビラを楽しむ……132

■ アクトビラを見るには……133
■ 映像コンテンツ再生中の操作について……134

アクトビラ ビデオ ダウンロード型サービスについて……136

インターネットについて

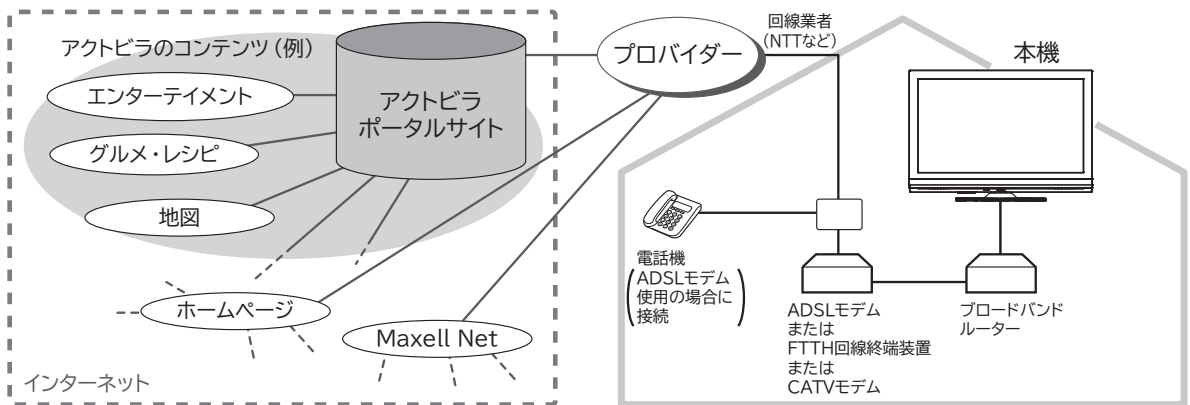
インターネット概要

本機をブロードバンド環境に接続することにより、インターネットを楽しむことができます。また、日立マクセルが提供するポータルサイト Maxell Net に接続でき、日立マクセル独自のサービスを使用することができます。更に、生活に密着した各種情報や映像コンテンツを楽しむことができる「アクトビラ」を視聴することができます。

アクトビラについて

アクトビラは、株式会社アクトビラが提供するテレビ向けインターネットサービスです。

本機は、「アクトビラ ビデオ」、「アクトビラ ビデオ・フル」および「ダウンロード型サービス」に対応しています。
また、「アクトビラ　ベーシック」のコンテンツもお楽しみいただけます。

アクトビラ概要

アクトビラ ベーシック

文字と写真によるコンテンツをご覧になれます。
テレビ番組情報、映画 / 音楽 / 本などのトレンド情報、ニュース / 天気 / 地図･交通など生活に密着した情報、ショッピング / スポーツ / ゲームなどお好みの情報などを、いつでもご覧になれます。

アクトビラ ビデオ

文字や写真に加えて、映像も楽しめるコンテンツをご覧になれます。
映画 / ドラマ / 音楽 / アニメ / バラエティ / アイドル・グラビア / ドキュメンタリー / 趣味・実用･情報 / スポーツなど、さまざまな映像コンテンツをいつでもご覧になれます。

アクトビラ ビデオ・フル

全画面で迫力ある映像をお楽しみいただけるコンテンツです。
映画 / ドラマ / 音楽 / アニメ / バラエティ / アイドル・グラビア / ドキュメンタリー / 趣味・実用･情報 / スポーツなど、さまざまな映像コンテンツをいつでもご覧になれます。

レンタル セル アクトビラ ビデオ ダウンロード型サービス

映像コンテンツをダウンロードして視聴するサービスです。
コンテンツ毎に指定される視聴期限の間何度でも視聴可能なサービス（レンタル）や視聴期限が無く本機にコンテンツが蓄積されている限り視聴できるサービス（セル）があります。

インターネットを始めるには

準　備

本機でインターネットを楽しむためには、「インターネット環境の準備」39 が必要です。

1 ブラウザを起動する

ネット/アクトビラ を押す

ブラウザが起動して、テレビ画面からブラウザ画面に切り換わります。

●お買い上げ時には、Maxell Net が表示されるように設定されています。
●ブラウザ起動時のホームページ（スタートページ）を新たに設定した場合129には、そのページが表示されます。

2 見たいホームページを表示する

で項目を選び、決定を押す

カーソル
枠で囲まれた表示になります。◎で移動し、決定ボタンを押すと、希望するホームページに移動し、そのページを表示します。

ホームページコンテンツ

接続マーク
表示が変化しているときは、データの読み込み中であることを示しています。

●縦に長いホームページの場合、◎で移動することができます。
チャンネルで 1 ページ分ずつ移動することもできます。

見たいホームページのアドレスを直接入力して表示したいとき 124
お気に入りのホームページアドレスを選択して表示したいとき 125

3 ブラウザを終了する

ネット/アクトビラ を押す

メ　モ

ブラウザ操作で使うボタンについて
ブラウザを操作するには、下記のボタンを使用します。
ネットボタン、決定ボタン、戻るボタン、カーソルボタン（上、下、左、右）、カラーボタン（黄）、数字ボタン

お知らせ

青少年のインターネット閲覧について
本機では、インターネットを閲覧する際に、青少年が有害情報を閲覧することを制限するためのフィルタリングサービスを利用することができます。
本機で、インターネットを閲覧する可能性のある青少年を持つ保護者様等におかれましては、ご自身の判断によりこのサービスを利用することができます。
インターネット制限設定について
暗証番号を利用してインターネットへの接続を制限することができます。167

次ページへつづく

インターネットを始めるには（つづき）

お知らせ

●インターネットブラウザの初期化 191 を行うことにより、お買い上げ時の状態に戻すこともできます。この場合は「お気に入り」などのすべての設定が初期化されます。
●プラグインには対応していません。プラグインを使用するコンテンツは表示、再生できません。
●インターネットで接続されるホームページの中には、本機のソフトウェアが対応していない情報を提供している場合があります。これによって、文字、画像などが正しく表示されない、または、機能が正しく動作しない場合があります。
●読み込むデータの容量が大きい場合には、表示が完了するまでに時間がかかったり、すべてを表示できないことがあります。
●本機のブラウザは１つのページだけを表示する仕様です。ホームページ上の「ページを閉じる」などの操作はできません。
●パソコン用のブラウザ固有の機能を使ったホームページは表示できないことがあります。
●ブラウザを終了し、再度ブラウザを起動した場合、ホームページ（スタートページ）が表示されます。
●本機は IPv6 対応機器ではありません。
●**下記の場合、ブラウザは起動しません。**
— AV ネットワークで再生中 151
— 録画番組再生中 91
— 映像コンテンツ再生中 134
— ダビング中 102
— 通信テスト中 188
— ネットワーク再起動中（ISP 設定変更時）185

●**本機は E メール機能をサポートしていません。**
●**ホームページからプログラムやデータのダウンロード、ホームページへのデータのアップロードはできません。**
●選択したホームページによっては、有害な情報が含まれている場合があります。ご自身でご判断の上、お使いください。
●選択したホームページで、お客様の名前やクレジットカードの番号などを入力される場合には、そのホームページの提供者が信頼できるかどうか十分注意して行ってください。
●インターネット上には今後も新技術を使用したサイトが出てくる可能性があります。そのようなサイトは正常に表示できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
●フォーカスを思ったところに移動できない場合や、意図した画面上のボタンを選択できない場合は、ブラウザメニューの「ポインター」を「ポインター ON」に変更すると、ポインター機能により、フォーカス移動、画面上のボタン選択ができます。ただし、画面表示やメニューが表示されているときは、ポインターは一時的にオフになります。

ブラウザメニューを使うには

ホームページを表示する場合によく使う機能を、ブラウザメニューとして簡単に呼び出せます。

ブラウザメニューを選択するには

1 ブラウザを表示しているときに［黄］を押す

2 ◎で使う機能を選び、決定を押す

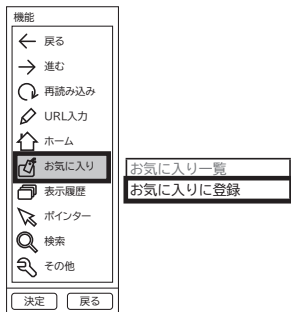
項　目	内　容
戻る	ひとつ前のページに戻り、もう一度表示させます。
進む	ひとつ先のページに進み、もう一度表示させます。
再読込み / 中止	指定ページの再読込みを実施します。 ページ取得中は指定ページの読込みを中断します。
URL 入力	直接ホームページのアドレス（URL）を入力します。124
ホーム	ブラウザのスタートページを表示します。
お気に入り	お気に入りのホームページを登録、選択できます。125
表示履歴	これまでに見たホームページの履歴が確認できます。126
ポインター	ポインター機能のオン、オフを選択できます。128
検索	キーワードを入力して検索できます。128
その他	その他のメニューを表示します。129

メ　モ

ブラウザメニューを消したいときは、［黄］を押してください。
ひとつ前のメニュー画面に戻したいときは、［戻る］を押してください。

お気に入りのホームページアドレスを登録するには

123の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◎で「お気に入り」を選び、決定を押す
◎で「お気に入りに登録」を選び、決定を押す

2 ◎で「はい」を選び、決定を押す
表示していたホームページがお気に入りに登録されます。

お気に入り登録

このページをお気に入りに登録しますか？

タイトル：Maxell Net ホーム

アドレス：http://www.maxell.co.jp/vdr-r/

はい　いいえ

決定

タイトルやアドレスを修正するときは、126 をご覧ください。

メモ

- ●お気に入りに登録できるのは、最大 96 件です。
- ●タイトルが長い場合は、表示可能な範囲のみ表示されます。

お知らせ

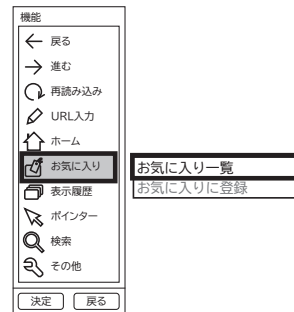
下記の場合は、お気に入りの登録ができません。確認後、決定ボタンを押して元の画面に戻ってください。

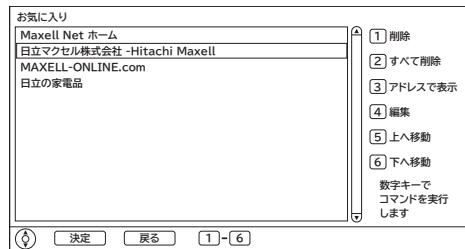
—お気に入りの最大登録数を超える
　不要なタイトルを削除してください。127
—アドレスが長すぎる
—登録済みのホームページを二重に登録しようとした

お気に入りに登録したホームページを選択するには

123の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◎で「お気に入り」を選び、決定を押す
◎で「お気に入り一覧」を選び、決定を押す

お気に入りリストが表示されます。

2 ◎で希望するホームページを選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

お知らせ

お気に入りに登録したホームページのアドレスが、情報提供者によって変更された場合には、表示することができなくなります。

ブラウザメニューを使うには（つづき）

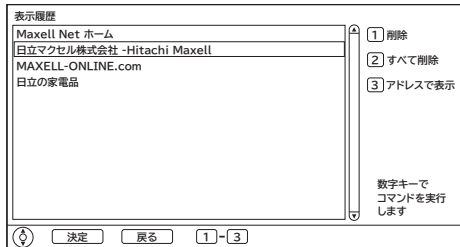
ご覧になったホームページの履歴から選択するには

123の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「表示履歴」を選び、決定を押す

表示履歴が表示されます。

2 で希望するホームページを選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

お気に入りの編集

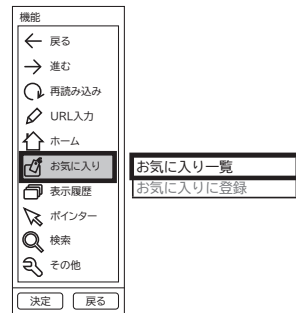
お気に入りの登録件数が最大になったときや、アドレスが変更されたときに、お気に入りから削除したり、編集したりできます。

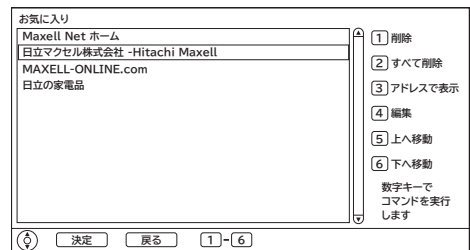
123の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

タイトル（またはアドレス）を変更する

1 で「お気に入り」を選び、決定を押す

で「お気に入り一覧」を選び、決定を押す

お気に入りリストが表示されます。

2 で編集したいホームページタイトルを選び、4を押す

お気に入り編集画面が表示されます。

お知らせ

- 表示履歴は最大 96 件記録します。フレームつきページを表示した場合は履歴として記録しますが、表示履歴では元のフレームページと同じになるので表示しません。このため、履歴が最大数まで表示されないことがあります。
- 表示履歴では表示したページが持っている名称が表示されます。名称を持たないページでは空白になることがあります。この場合「アドレスを表示」で確認してください。
- 手順2の表示履歴画面を表示中に数字ボタン1～3を押すと、「削除」や「すべて削除」、「アドレス表示」ができます。

3 で「タイトル」または「アドレス」を選び、決定を押す

入力パッドが表示されます。

4 タイトル（またはアドレス）を入力する

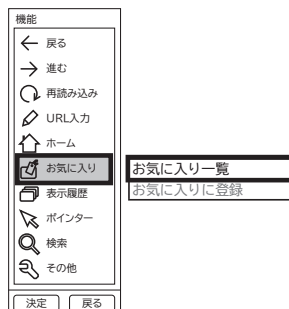
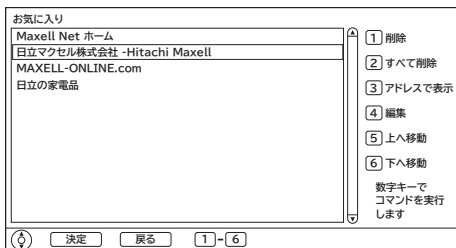
文字の入力については「文字を入力する」115をご覧ください。

5 で「登録」を選び、決定を押す

内容を更新せずにそのまま戻りたいときは、「中止」を選び決定を押します。

タイトルを削除する

1 で「お気に入り」を選び、決定を押す
で「お気に入り一覧」を選び、決定を押す

お気に入りリストが表示されます。

2 で削除したいタイトルを選び、1を押す

● 「2 すべてを削除」を選ぶと、すべてのタイトルを削除できます。

3 で「はい」を選び、決定を押す

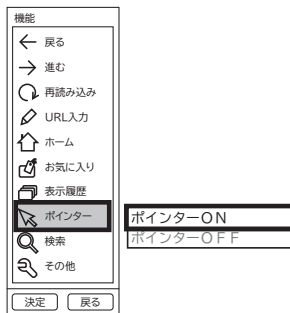
はじめに
接続する
テレビを楽しむ
番組を録画・予約する
録画番組・写真などを楽しむ
インターネットサービスを楽しむ
AVネットワークを楽しむ
お好みや使用状態に合せて設定する
個別に設定したいとき
困ったときは
その他

ブラウザメニューを使うには（つづき）

ポインター機能を使う

画面のスクロール、画面上の画像やリンクを選択する場合に使用するポインターの機能を変更することができます。

123の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◎で「ポインター」を選び、決定を押す
◎で「ポインター ON」または「ポインター OFF」を選び、決定を押す

項　目	内　容
ポインター ON / ポインター OFF	ポインター機能を使用するかどうかを設定します。「ポインター ON」を選ぶと、画面上にが表示されます。

お知らせ

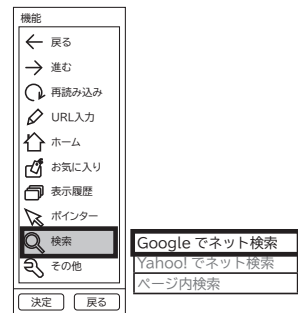
画面表示やメニューが表示されているときは、ポインターは一時的に表示オフになります。

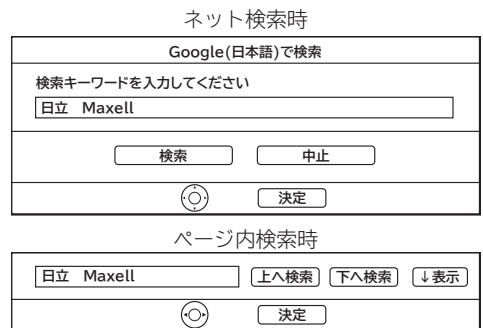
検索機能を使う

登録してある検索サイトを利用して、インターネットのサイトを検索できます。

123の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◎で「検索」を選び、決定を押す
◎で検索サイトを選び、決定を押す

ネット検索画面が表示されます。

2 決定を押す

入力パッドが表示されます。

●ページ内検索画面は、↓表示 または ↑表示 で、表示位置を変更できます。

3 検索するキーワードを入力する

文字の入力については「文字を入力する」115をご覧ください。

4 ◎で「検索」を選び、決定を押す

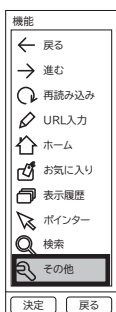
メ　モ

「ページ内検索」を選んだときは、現在表示しているホームページ内でキーワードを検索できます。

ブラウザのより高度な操作

123 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◎で「その他」を選び、決定を押す

機能
戻る
進む
再読み込み
URL入力
ホーム
お気に入り
表示履歴
ポインター
検索
その他
決定 戻る

2 ◎で設定したい項目を選び、決定を押す

●設定項目 1 ～ 11 は、数字ボタン 1 ～ 11 で選ぶことができます。

●設定項目により、設定画面が表示されますので、画面の操作ガイドに従って操作してください。設定を反映するためには、最後に「登録」を押してください。

設定項目	◎または◎	内　容
[1] ホームページに登録	はい／いいえ	現在表示されているページをホームページとして設定します。
[2] フレーム切換	–	フレームの切換を行います。
[3] 表示サイズ	最大／ 大／ 中／ 小／ 最小	画面の文字サイズを変更します。 ページによっては、ページ全体のサイズを変更します。
[4] エンコード	日本語 (Shift JIS)/ 日本語 (EUC-JP)/ 日本語 (ISO-2022-JP)/ Unicode(UTF-8)	選択されたエンコードでページを表示します。 日本語が正しく表示されない場合は、文字コードを変更してください。 **外国語には対応していません。**
[5] 表示詳細設定	登録／中止	表示に関する詳細設定を行います。 画像表示、ポップアップウィンドウなどの有効・無効設定を行います。130
[6] ページ情報表示	–	現在表示されているページの情報を表示します。
[7] サーバー証明書表示	–	サーバー証明書を表示します。
[8] セキュリティ設定	登録／中止	セキュリティに関する設定を行います。131
[9]Cookie 設定	登録／中止	Cookie に関する設定と操作を行います。 「Cookie を受信する」にチェックマーク☑を付けると、Cookie を受信し本機内に記録します。 すべての Cookie を削除するときは、「すべての Cookie を削除する」を選び、「決定」を押します。
[10] キャッシュ設定	登録／中止	キャッシュに関する設定と操作を行います。 「キャッシュを使用する」にチェックマーク☑を付けると、キャッシュを使用します。 すべてのキャッシュを削除するときは、「すべてのキャッシュを削除する」を選び、「決定」を押します。
[11] プロキシ設定	登録／中止	プロキシに関する設定を行います。 アクトビラなどサイトによってはプロキシ経由でのアクセスを許可しないところもあります。映像コンテンツが正常に視聴できない場合やホームページが表示されない場合は、プロキシ設定を解除して、プロキシ経由でなく直接インターネット回線に接続してください。

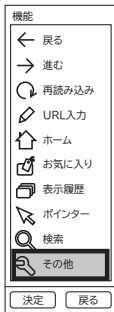
ブラウザのより高度な操作（つづき）

表示詳細設定

画像やアニメーションの表示 / 非表示などを設定することができます。

123の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「その他」を選び、決定を押す

2 で「5 表示詳細設定」を選び、決定を押す

3 で設定したい詳細内容を選び、決定を押す

設定可能な内容は、下記の通りです。**太字は、お買い上げ時の設定となります。**

- ●画像：画像の**表示（チェックあり）**/ 非表示（チェックなし）を設定します。
- ● CSS：CSS の**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
  CSS とはページのレイアウトを定義するための規格です。
- ● JavaScript：JavaScript の**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
  JavaScript とは、ページの機能拡張用スクリプト言語です。
- ●ポップアップウィンドウ：ポップアップウィンドウの**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
  有効にすると意図しないページが自動で開く場合があります。

4 で「登録」を選び、決定を押す

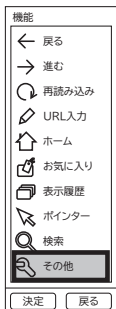
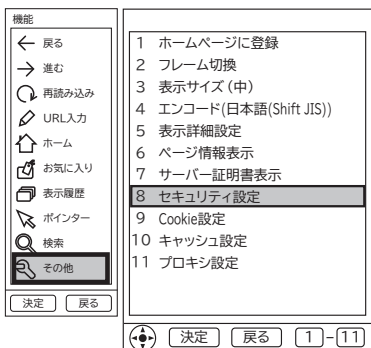
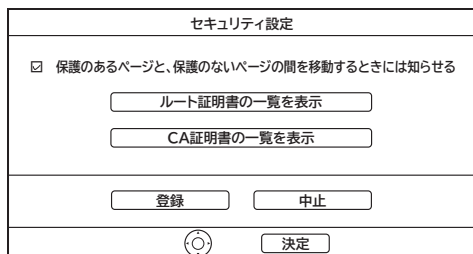
セキュリティ設定

インターネットでの買物をクレジットカードで支払いをする場合、カード番号などの個人情報が安全に情報提供者に伝達されるよう通信内容を暗号化して伝送します。

・保護あり／なしのページのページ間を移動するときにメッセージを表示するように設定できます。

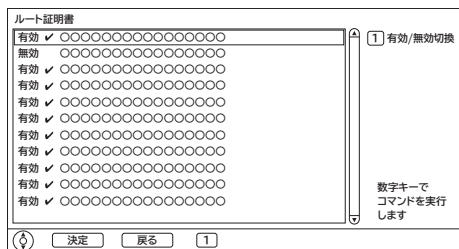
・ルート証明書、CA証明書の一覧表示と有効／無効の設定ができます。

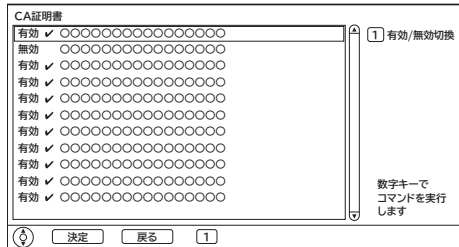
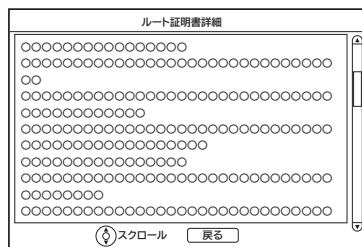
123 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「その他」を選び、決定を押す

2 で「 8 セキュリティ設定」を選び、決定を押す

3 で設定したいセキュリティ内容を選び、決定を押す

設定可能な内容は、下記の通りです。**太字は、お買い上げ時の設定となります。**

●保護のあるページと保護のないページの間を移動するときに「**知らせる（チェックあり）**／知らせない（チェックなし）」を設定します。

●ルート証明書の一覧表示と有効／無効を設定します。

1 を押すたびに、有効／無効を切り換えることができます。

●CA証明書の一覧表示と有効／無効を設定します。

1 を押すたびに、有効／無効を切り換えることができます。

●ルート証明書の一覧とCA証明書の一覧を表示中に決定を押すと、選択中の証明書の詳細情報を確認することができます。

4 で「登録」を選び、決定を押す

メモ

本機では、通信内容を暗号化するための通信手順は、SSL（Secure Sockets Layer）2.0、3.0とTLS（Transport Layer Security）1.0とを備えています。

アクトビラを楽しむ

準備

●アクトビラを楽しむための準備

アクトビラを楽しむためには、インターネットの接続 39 と設定 185 が必要です。

●アクトビラに接続する

初めてアクトビラに接続する場合は、郵便番号の入力画面が表示されます。画面の指示に従って入力してください。郵便番号を入力後、地域の天気予報などの情報が表示可能となります。郵便番号を入力しないと、アクトビラの一部の機能が使用できない場合があります。

お知らせ

はじめてアクトビラに接続する場合、以下の点にご注意ください。

●日付、時刻を正しく設定してください。189　正しく設定されていないと、接続できなかったり、サービスを正しく受けられないことがあります。

●ブラウザメニューの「ポインター」設定を「ポインタ OFF」にしてください。「ポインタ ON」設定では、アクトビラ初期登録を実施できません。128

●郵便番号などの入力画面では、入力ボックスで決定ボタンを押し、数字キーかソフトキーボードを使って文字（郵便番号など）を入力してください。115

アクトビラの画面が正しく表示されない場合の対処について

●アクトビラのサイトに接続する場合は、ブラウザの設定値によりサイト製作者の意図通りの表示にならない場合があります。お買い上げ時の設定から変更された場合は、アクトビラの画面で画面レイアウトがくずれたりカーソル表示がずれることがあります。

●アクトビラの映像コンテンツサービスは、プロキシをご利用になると正常に視聴できません。プロキシの設定をしている場合は、設定を解除してプロキシ経由でなく直接インターネット回線に接続してください。129

お知らせ

●「アクトビラ ビデオ / アクトビラ ビデオ・フル」のご利用には、光ファイバー（FTTH）回線のブロードバンド環境をおすすめします。「アクトビラ ビデオ」は、ご利用の回線速度で 6Mbps 程度の実行速度が必要です。「アクトビラ ビデオ・フル」では、ご利用の回線速度で 12Mbps 程度の実行速度が必要です。実行速度が 12Mbps 以下の場合は、表示が遅くなったり、映像が途切れる、見えなくなるなどの現象が生じる場合があります。

ご利用の回線速度が 12Mbps 以上を得られているかの確認は、パソコンを使用してアクトビラ公式情報サイト (http://actvila.jp) でスピードテストを行うことをお勧めします。スピードテストを行うには、パソコンが必要となります。

●アクトビラのサービス内容は、予告なく変更される場合があります。

●故障、修理のときなどに、アクトビラのサービスを利用できないことによる損害や不利益について、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

アクトビラを見るには

1 ブラウザを起動する

ネット/アクトビラを押す

お買い上げ時は日立マクセルが提供するポータルサイト Maxell Net が表示されるように設定されています。

2 アクトビラを選ぶ

◎で「アクトビラ」を選び、決定を押す

アクトビラのホームページが表示されます。
画面に従って操作して、見たい情報を表示させたり映像コンテンツの再生を始めてください。

3 ブラウザを終了する

ネット/アクトビラを押す

映像コンテンツを全画面で再生しているときは、再生を停止してからネット/アクトビラを押してください。

お知らせ

●アクトビラを見ているときに、黄を押すと、ブラウザメニューが表示されます。123
ただし、アクトビラでは一部使用できない機能があります。
●実際のサービスは各サイトによって画面構成や、視聴までの流れが異なります。
●各サイトの登録やコンテンツ購入にあたっては、ご自身で判断の上実施してください。

アクトビラを楽しむ（つづき）

映像コンテンツ再生中の操作について

アクトビラ　ビデオ・フルの操作

リモコンの各ボタンを押すことにより、下記の操作ができます。

リモコンボタン	内　容
再生（▶）	一時停止状態から再生を始めます。
停止（■）	再生を停止し、ブラウザ画面に戻ります。
一時停止（❚❚）	再生中に押すと一時停止します。 一時停止ボタンまたは再生ボタンを押すと再生に戻ります。
サーチ（◀◀）/ サーチ（▶▶）	早送り再生 / 早戻し再生を実施します。 押すごとに速さを切り換えることができます。 映像コンテンツによって、切り換えられる速さが異なります。 映像コンテンツが早送り再生 / 早戻し再生をサポートしていない場合は早送り再生 / 早戻し再生は実施できず、「操作できません」メッセージが表示されます。
スキップ（❙◀◀）/ スキップ（▶▶❙）	スキップ（▶▶❙）：次のチャプターの先頭から再生します。 次のチャプターがない場合は現在位置からの再生を継続します。 スキップ（❙◀◀）：再生中のチャプターの先頭から再生します。 チャプターが設定されていないときは映像コンテンツの先頭から再生します。 映像コンテンツがチャプターをサポートしていない場合は、3 分間隔のスキップになります。

アクトビラ　ビデオの操作

次の操作により、画面に表示される操作メニューにて選択した操作ができます。

① リモコンの◎を押すと操作メニューが表示されます。

② ◎で実施したい操作を選択し、決定を押します。

視聴完了	再生	一時停止	停止	20秒戻る	60秒進む

③ ブラウザ画面へ戻る場合は、「視聴完了」を選択し、決定ボタンを押します。

- 「停止」を選択し決定を押した場合は、再生停止後ブラウザ画面に戻りません。再度、「視聴完了」を選択し、決定を押すことによりブラウザ画面に戻ります。

お知らせ

- 映像コンテンツの再生は、サーバーの状態または通信回線の問題によって、開始できない、または開始できても再生が途中で止まってしまう場合があります。
- **アクトビラ　ビデオ・フルの場合は、実行速度 12Mbps 程度の回線速度が必要となります。**
- **アクトビラ　ビデオの場合は、実行速度 6Mbps 程度の回線速度が必要となります。**
- 再生中に再生画面上にエラーが表示されることがあります。
  その場合は、下記にお問い合わせください。
  アクトビラ・カスタマーセンター
  0570−091017
  （受付時間）10：00〜19：00（水・木・祝日・年末年始を除く）
- 再生中に再生画面が閉じてエラーが表示されることがあります。
  その場合は、「メッセージ表示一覧」の「映像コンテンツ再生中」221をご覧ください。
- ストリーム型アクトビラ　ビデオ、アクトビラ　ビデオ・フルの映像コンテンツは、録画することはできません。

再生状態を表示させる

1 画面表示 を押す

画面表示を消すには、もう一度 画面表示 を押してください。

コンテンツの番組説明を表示する

1 番組説明 を押す

番組のタイトルやコンテンツ時間、ビデオ形式が表示されます。

番組説明を消すには、決定を押してください。

お知らせ

- ●情報がない項目は空白表示となります。
- ●番組情報がない場合は「番組情報がありません」と表示されます。
- ●映像コンテンツ全体の時間は、実際のコンテンツ時間より長くまたは短く表示される場合があります。

アクトビラ ビデオ ダウンロード型サービスについて

アクトビラ ビデオ ダウンロード型サービスは、映像コンテンツをダウンロードして視聴するサービスです。コンテンツ毎に指定される視聴期限の間に何度でも視聴可能なサービス（レンタル）や視聴期限が無く本機にコンテンツが蓄積されている限り視聴できるサービス（セル）などがあります。詳しくは、アクトビラ公式情報サイト（http://actvila.jp）をご覧ください。

重要

ダウンロードコンテンツは、本機の内蔵ハードディスク（HDD）に保存されます。HDD は非常に精密な機器ですので、設置環境や取り扱いにより動作に影響を与える場合があります。HDD は一時的な保管場所としてお使いください。ダビング可能なコンテンツは、カセット HDD にダビングしておくことをおすすめします。

映像コンテンツをダウンロードするには

アクトビラのホームページから映像コンテンツを購入して、本機にダウンロードします。

●ダウンロード中に、ストリーム型のアクトビラ ビデオ（アクトビラ ビデオ・フル）や、AV ネットワーク再生、録画（予約録画）などの操作を行なうと、ダウンロードは待機状態になります。これらの操作が終了するとダウンロードを再開します。

●ダウンロードを一時的に停止したり、エラーになった場合などにダウンロードを再開するには、「ダウンロード状態を確認するには」を参照してください。

ダウンロードしたコンテンツを再生するには

ダウンロードした映像コンテンツは、見る一覧画面から再生することができます。91

ダビング可能なコンテンツは、録画番組のダビングと同様に HDD またはカセット HDD にダビングすることができます。102

●視聴制限付きコンテンツは、「視聴制限の設定」167で視聴制限「する」に設定されている場合は、見る一覧で暗証番号を入力することで、一時的に視聴制限を解除することができます。

ダウンロード状態を確認するには

1 メニューを押し、◎で「ダウンロード状態」を選び、決定を押す

「ダウンロード状態」画面が表示され、ダウンロード中のコンテンツや何らかの原因でダウンロードが失敗したコンテンツなどのコンテンツ状態がリスト表示されます。

ダウンロード状態　　2011年 3月17日（木）AM10：15

登録日付		長さ	購入元	番組名	状態・進捗率
3/17（木）	AM10：00	1h30m	購入元	番組タイトル	実行 90%
3/17（木）	AM 8：30	1h30m	購入元	番組タイトル	停止 54%
3/17（木）	AM 9：00	1h30m	購入元	番組タイトル	エラー 8%

●ダウンロードを正常終了したコンテンツは、「ダウンロード状態」画面から消え、「ダウンロード実行結果」画面に表示されます。

●実行 状態を停止する、または「待機 / 停止 / エラー」状態からダウンロードを再開するには、◎でコンテンツを選び、青を押します。削除する場合は、赤を押します。

ダウンロード実行結果を確認するには

1 「ダウンロード状態」画面で、緑を押す

ダウンロード実行結果が表示されます。

「ダウンロード状態」画面に戻すには、再度 緑を押します。

●「ダウンロード実行結果」画面で青を押すと、詳細表示に切り換えることができます。

ダウンロード実行結果　　2011年 3月17日（木）AM10：15

	日付	開始	番組名	タイプ	結果
001	3/17（木）	AM10：30	番組タイトル	セル	停止
002	3/17（木）	AM 9：00	番組タイトル	セル	開始
003	3/17（木）	AM 8：30	番組タイトル	セル	終了

お知らせ

●ダウンロードできるコンテンツの数は、最大 999 個です。ダウンロードタブ内のフォルダ数は、最大 99 個です。

●**コンテンツのダウンロード中は、録画 / 予約ランプが赤色に点灯します。ダウンロード中でもリモコンで電源を切ることができます。AC 電源プラグは抜かないでください。ダウンロードコンテンツの内容が損なわれる場合があります。**

●ダウンロードコンテンツを再生するときは、利用条件などの確認のためにネットワークに接続した状態で行なってください。

●視聴期限のあるコンテンツは、有効期限になっていない場合（期限前）や有効期限を過ぎている場合（期限切れ）は再生できません。

●期限切れの場合、自動的に削除されます。また、予約準備中に期限切れとなった場合は、サムネイル、タイトル、番組説明などが表示できなくなります。

●パックレンタル内にある 1 つのコンテンツを再生した場合、パック内すべてのコンテンツに視聴期限が適用されます。

●視聴制限付きのコンテンツは、「視聴制限の設定」167で設定 / 解除ができます。

●レンタルコンテンツをＡＶネットワーク再生する場合は、ダウンロードした機器で一度再生してから行ってください。

●ダウンロードコンテンツは、サムネイルの設定、タイトル各変更、チャプター設定、分割およびプレイリスト作成はできません。フォルダ登録はダウンロードタブ内のフォルダ間でのみ登録できます。HDD タブ内のフォルダへは移動できません。

●ダビング可能なコンテンツをダビングするときは、「レート変換ダビング」、「不要部分指定ダビング」および「ムーブ（移動）」はできません。また、コンテンツによりダビングできる回数に制限があります。

AVネットワークを楽しむ

AV ネットワーク概要 ……………………………………………… 138

■ ホームネットワーク …………………………………………… 138
■ DLNA ………………………………………………………………… 139
■ 本機のホームネットワーク機能 ……………………………… 139
■ 接続機器について ……………………………………………… 139

AV ネットワークサーバー …………………………………… 140

■ サーバー機能を設定する ……………………………………… 140
■ サーバー名を設定する ………………………………………… 142
■ 公開先のプレーヤー機器を設定する ………………………… 143

AV ネットワーク再生機能 …………………………………… 144

■ 再生可能なファイル形式について …………………………… 144
■ AV ネットワークの起動 ……………………………………… 145
■ AV ネットワーク画面について ……………………………… 146
■ AV ネットワーク画面に表示されるフォルダおよびファイル構成について …… 147
■ AV ネットワーク画面を操作する …………………………… 148
■ 表示方法を変える ……………………………………………… 149
■ サムネイル表示ファイルおよびフォルダを選ぶには ……… 149
■ ファイルを選択したあとでできること ……………………… 150

ファイルを再生または表示する……………………………… 151

■ フォルダ内の音楽を全曲再生する …………………………… 151
■ スライドショーを再生する …………………………………… 152
■ スライドショーの詳細を設定する …………………………… 153
■ スライドショー再生中に音楽も同時に再生する …………… 154
■ 映像 / 音楽ファイル再生中の操作について ………………… 156
■ 静止画ファイル表示中やスライドショー再生中の操作について …… 156
■ 再生状態 / 再生中のファイルの詳細説明の操作について … 157
■ 音楽ファイル再生中の背景を設定する ……………………… 157

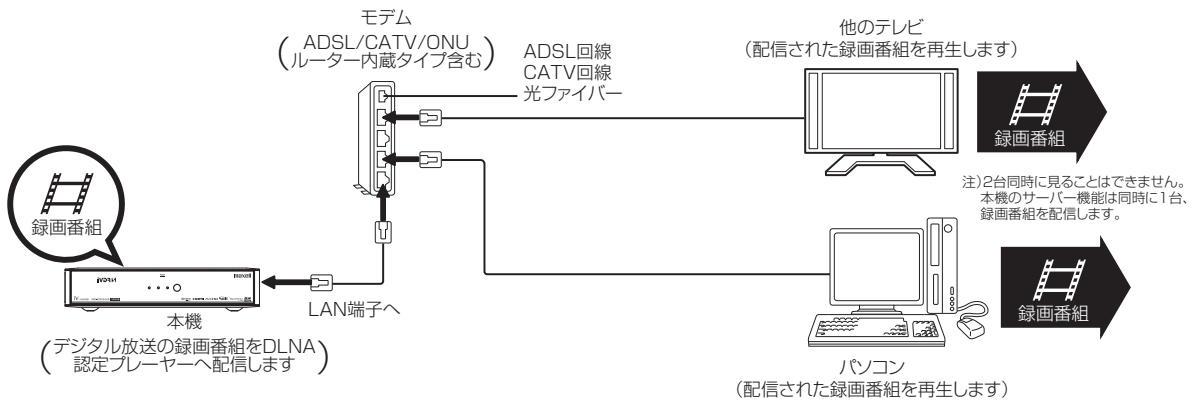
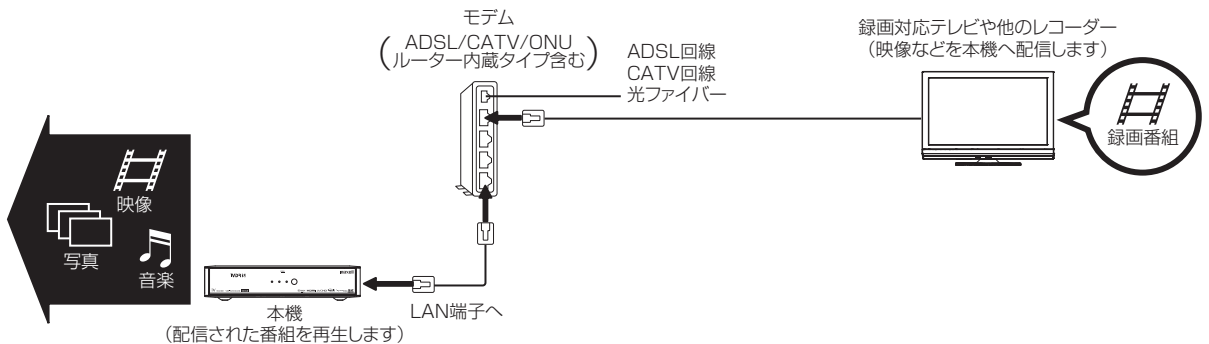
AV ネットワーク概要

AV ネットワークはホームネットワークを利用して、ネットワーク内の機器と映像や音楽、静止画などのコンテンツを共有する機能です。

ホームネットワーク

ホームネットワーク（家庭内 LAN）はパソコン、録画機器、オーディオ機器などを LAN 接続して作る家庭用ネットワークです。ネットワーク内の機器が DLNA（Digital Living Network Alliance）のガイドラインに対応していれば、それらの機器間で映像や音楽、静止画などのデジタルコンテンツを共有できます。また、AV ネットワーク機器へダビング（コピー / ムーブ）することもできます。102
例えば、下記のようなことができます。
●パソコンに保存してある写真を本機で表示する
●他の録画機器で録画した映像や音楽を本機で視聴する
●本機で録画した番組を他のテレビやパソコンで視聴する

100BASE-TX 対応のハブまたはブロードバンドルーター、および「カテゴリ 5」以上の LAN ケーブルの使用をおすすめします。

本機をサーバーとしたときの構成例

本機をプレーヤーとしたときの構成例

※本構成例は一例です。インターネットに接続しない環境では、ADSL モデムやルーターの代わりにハブを利用することもできます。

サーバー：映像や音楽、静止画などのコンテンツを他の機器に配信する機能のある機器。サーバー機能を搭載した機器には、パソコンや AV ネットワーク対応テレビ、録画機器などがあり、本機はサーバー機能を備えています。140

プレーヤー：他の機器の映像や音楽、静止画などのコンテンツを再生する機能のある機器。プレーヤー機能を搭載した機器には、パソコンやテレビ、オーディオ機器などがあり、本機はプレーヤー機能を備えています。144

DLNA

DLNA（Digital Living Network Alliance）は、パソコンやデジタル家電機器をホームネットワークでつなぐ際のガイドラインで、DLNA に対応した機器間では映像や音楽、静止画などのコンテンツを共有して楽しむことができます。DLNA には、映像や音楽、静止画などのコンテンツを保存してネットワーク上の機器に配信するデジタルメディアサーバー（DMS）とデジタルメディアサーバーから受信した映像や音楽、静止画などのコンテンツを再生するデジタルメディアプレーヤー（DMP）などがあります。

本機のホームネットワーク機能

本機は、DLNA 認定デジタルメディアプレーヤー（DMP）およびデジタルメディアサーバー（DMS）です。
本機は、ＡＶネットワークサーバー機能を備えております。AV ネットワークサーバー機能を利用すると、デジタル放送の録画番組などを AV ネットワーク再生機能を備えたテレビや他のデジタルメディアプレーヤー（DMP）などに配信することができます。
AV ネットワーク再生機能 144 を利用すると、ホームネットワーク上にあるＡＶネットワークサーバー機能を備えたテレビや他のデジタルメディアサーバー（DMS）で配信されている映像や音楽、静止画を視聴できます。
さらに、本機は著作権保護規格である DTCP-IP にも対応しており、著作権で保護されたデジタル放送の録画映像などを、その著作権を保護しながらホームネットワーク上で利用して楽しむことができます。

接続機器について

ホームネットワーク上で使用する

AV ネットワークをご利用になるためには、インターネット接続は必須ではありません。インターネット接続する環境でご利用になる場合は、ルーター機器などでインターネット網とホームネットワークを分離してお使いください。
インターネット接続されない環境でご利用になる場合は、ホームネットワークに接続する機器をハブなどで接続してお使いください。

機器の再生機能を確認する

DLNA 対応機器として市販されている機器でも、本機が配信する映像コンテンツを再生できる機能、能力があることが必要です。機器の機能、能力を確認してください。

お知らせ

●ホームサーバー機器で公開している映像や音楽、静止画を本機で録画、録音、保存することはできません。
●本機は著作権保護規格である DTCP-IP に対応しています。
●本機に録画した番組を PC(パソコン)で視聴するには、別途デジタルメディアプレーヤー（DMP）に対応しているアプリケーションソフトウェア(有償)が必要です。
● AV ネットワーク機能のみを使う場合は、インターネットへの接続は不要です。

メ　モ

● **DTCP-IP**
DTCP-IP（Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol）とは、ネットワーク上でデジタル放送などの著作権保護付きデータを配信するための規格です。デジタル放送の録画映像を楽しむためには、サーバー側とプレーヤー側の両方が DTCP-IP に対応している必要があります。

● **DLNA 商標**
DLNA® は Digital Living Network Alliance の登録商標です。
DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED® are trademarks, Service marks, or certification marks of Digital Living Network Alliance.

AV ネットワークサーバー

本機のサーバー機能を有効にすると、下記の番組を、ご家庭内の同一ネットワークに接続された DLNA 対応機器で再生することができます。

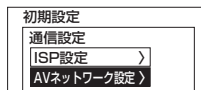
●本機の内蔵 HDD に録画したデジタル放送の番組やダウンロードコンテンツ
●本機のカセット HDD 挿入口に入れたカセット HDD に録画したデジタル放送の番組

サーバー機能を設定する

24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、
/ 決定を押す

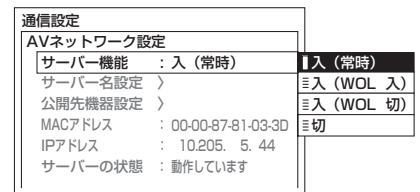
各種設定
音声設定
接続設定
初期設定
各種情報
受信設定 〉
通信設定 〉
機能設定 〉
ディスク設定 〉
時刻設定 〉
制限設定 〉

2 で「AV ネットワーク設定」を選び、
/ 決定を押す

3 で「サーバー機能」を選び、
/ 決定を押す

この画面で下記の項目の確認ができます。

MAC アドレス　：本機に設定された MAC アドレス
IP アドレス　：本機に設定された IP アドレス
サーバーの状態　：「動作していません」、「動作しています」（サーバーが動作しているが、配信はしていない）、「配信中です」の 3 種類の中から表示されます。

4 で「入（常時）」または「入（WOL 入）」、「入（WOL 切）」を選び、 / 決定を押す

お買い上げ時には「切」に設定されています。

5 メニューを押し、メニューを消す

DLNA 対応のプレーヤー機器を操作して、本機の録画番組を再生することができます。操作方法についてはプレーヤー機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

●自動録画で録画されたコンテンツは、配信できません。
●視聴には DTCP-IP に対応し、MPEG-2 TS の再生に対応したデジタルメディアプレーヤー機器が必要です。
●本機サーバーからプレーヤー機器へ同時に配信できる台数は 1 台です。
●本機サーバーから配信できないコンテンツはプレーヤー機器側のタイトルに「配信不可」と表示されます。
●すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
●すべてのファイルの再生品質を保証するものではありません。
●映像の番組名は似た文字に変換されたり、プレーヤー機器によっては正しく表示されない場合があります。
●お客様のネットワーク環境や状況によって、再生が乱れたり、再生できない場合があります。
●本機から字幕付き録画番組をコンテンツ配信し、相手側の機器で再生を行った場合、機器によっては字幕表示位置がずれたり、字幕が表示画面からはみ出す場合があります。
●本機サーバーは、以下の 3 つの動作が同時に行われている場合は配信を停止します。配信を再開するためには、録画番組の再生などを停止してから行ってください。
① 2 番組同時録画
② 録画番組の再生
③ 録画番組 / 写真削除（またはカセットＨＤＤの挿入）

サーバー機能	内　容
入（常時）	本機をサーバーとした配信を行います。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 待機時の消費電力は、約 21W になります。
入（WOL 入）	本機をサーバーとした配信を行います。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 本機サーバーの配信を含むすべての動作が終了してから約 5 分経過すると自動的に電源が切れ、サーバーは終了します。 WOL（Wake On LAN）機能によって、ネットワーク内のパソコンなどから本機サーバーを起動することができます。待機時の消費電力は、WOL 切モードよりも約 12W 増えます。
入（WOL 切）	本機をサーバーとした配信を行います。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 本機サーバーの配信を含むすべての動作が終了してから約 5 分経過すると自動的に電源が切れ、サーバーは終了します。 WOL（Wake On LAN）機能は働かないので、ネットワーク内のパソコンなどから本機サーバーを起動することはできません。 待機時の消費電力は、約 0.3W になります。
切	本機サーバーによる配信は行いません。

お知らせ

- WOL（Wake On LAN）機能で本機サーバーに起動の信号を送信してからサーバー機能が利用可能になるまでに、しばらく時間がかかります。
- 配信中の番組と同じ番組を削除することはできません。
- プレーヤー機器での早送り、早戻しなどはプレーヤー機器によってはできない場合があります。
- ダビング動作時は、AV ネットワークサーバー機能は動作しません。ダビング動作が優先されます。
- 配信中に録画番組の「サムネイル設定、タイトル編集、チャプター編集、分割」はできません。
- カセット HDD に保存された映像を配信中に、カセット HDD を取り出したときは、サーバー機能は停止します。
- ISP 設定中は、サーバー機能は停止します。
- TS モード以外で録画され、ダビングモードを変更してダビング 102 された番組は、本機の AV ネットワークサーバー機能により、相手機器で再生を行った場合、機器によっては映像や音声が途切れることがあります。

AV ネットワークサーバー (つづき)

サーバー名を設定する

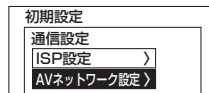
AV ネットワークの接続機器に対して、本機サーバーを区別するためにサーバー名を設定することができます。

24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

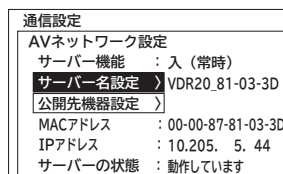
1 で「通信設定」を選び、

/ 決定を押す

2 で「AV ネットワーク設定」を選び、

/ 決定を押す

3 で「サーバー名設定」を選び、

/ 決定を押す

入力パッドが表示されます。

4 希望するサーバー名を入力する

文字の入力については、「文字を入力する」115をご覧ください。

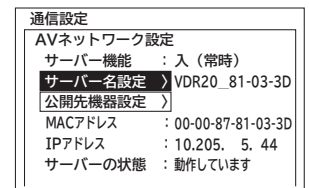
赤を押して入力方法を切り換えることはできません。数字キー方式のみ使用できます。

お買い上げ時のサーバー名は、「VDR20_」に MAC アドレスの一部を組み合せた名前となります。

サーバー名の制約

文字種	半角英数字 英大文字（A ～ Z)、英小文字（a ～ z)、数字（0 ～ 9） 記号（「-」ハイフンと「 _ 」アンダーバーのみ）
文字数	２０文字まで
その他	１文字目は英大文字または英小文字にする。

5 決定を押す

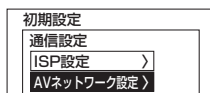
サーバー名が表示されます。

6 メニューを押し、メニューを消す

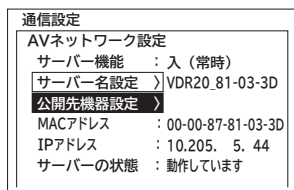
公開先のプレーヤー機器を設定する

プレーヤー機器ごとに、本機のデータを見せる（公開する）または見せない（公開しない）かを設定することができます。プレーヤー機器の MAC アドレスリストへの登録は、プレーヤー機器から AV ネットワークサーバーを参照することで、自動的に行われます。

24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、 / 決定を押す

2 で「AV ネットワーク設定」を選び、 / 決定を押す

3 で「公開先機器設定」を選び、 / 決定を押す

本機サーバーが認識しているプレーヤー機器の MAC アドレスのリストが表示されます。同じネットワークのプレーヤー機器から、AV ネットワークサーバーを参照すれば自動的に認識されます。

4 で公開したいプレーヤー機器の MAC アドレスを選び、決定を押す

チェックマークが付きます。

AVネットワーク設定

公開先機器設定

公開	MACアドレス	公開	MACアドレス
□	xx-xx-xx-xx-xx-F1	□	xx-xx-xx-xx-xx-A1
□	xx-xx-xx-xx-xx-FE	□	xx-xx-xx-xx-xx-33
☑	xx-xx-xx-xx-xx-3E	□	xx-xx-xx-xx-xx-35
□	xx-xx-xx-xx-xx-67	□	xx-xx-xx-xx-xx-62
□	xx-xx-xx-xx-xx-77	□	xx-xx-xx-xx-xx-73
□	xx-xx-xx-xx-xx-87	□	xx-xx-xx-xx-xx-83
□	xx-xx-xx-xx-xx-97	□	xx-xx-xx-xx-xx-93

- ●プレーヤー機器の MAC アドレスの確認方法は、プレーヤー機器側の取扱説明書をご覧ください。
- ●チェックマークをはずすには、もう一度 で選んで、決定を押してください。
- ●チェックマークを付けたプレーヤー機器からは本機サーバーの映像コンテンツを見ることができます。
- ●チェックマークをはずしたプレーヤー機器からは本機サーバーの映像コンテンツを見ることができません。
- ●公開先機器設定リストには累計で 14 台までのプレーヤー機器が登録されます。15 台目以降の機器はリストに登録されず、本機サーバーの映像コンテンツを公開しません。新しい機器を登録する場合は、不要な機器を削除してください。
- ●機器を削除するには、機器を選んで、赤を押してください。
- ●設定は 戻るを押した後で反映されます。
- ●各プレーヤー機器の MAC アドレス確認方法については、プレーヤー機器の説明書をご覧ください。

5 戻るを押します

公開先機器設定リストの設定が反映されます

6 メニューを押し、メニューを消す

AV ネットワーク再生機能

ホームネットワーク上にあるホームサーバー機能を有する AV ネットワーク対応テレビや DLNA デジタルメディアサーバー（DMS）で公開されているコンテンツを本機で再生できます。映像・音楽の再生、静止画の表示・スライドショーなどを行えます。

再生可能なファイル形式について

ファイルの種類	ファイル形式
映像	MPEG-2 TS ・ビデオ形式：MPEG-2 ・映像に含まれる音声：MPEG-2 AAC
	MPEG-2 PS ・ビデオ形式：MPEG-2 ・映像に含まれる音声：LPCM、ドルビーデジタル、MPEG-1 Layer Ⅱ、MPEG-2 Layer Ⅱ
	MPEG-2 TS ・ビデオ形式：H.264 ・映像に含まれる音声：MPEG-2 AAC
音楽	LPCM ・16 ビットサンプル ・サンプリング周波数：44.1kHz、48kHz
	MP3 ・ビットレート：32kbps ～ 320kbps（CBR/VBR） ・サンプリング周波数：32kHz、44.1kHz、48kHz
静止画	JPEG ・表示可能な画素数：最大 1200 万画素（ただし、縦および横のサイズは 4096 ピクセル以内） ・表示可能なファイルサイズ：最大 12M バイト

お知らせ

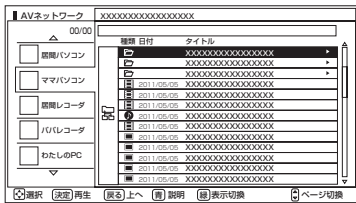
●すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
●すべてのファイルの再生品質を保証するものではありません。
●すべてのサーバー機器とのファイルの再生を保証するものではありません。
●上記以外のファイル形式のファイルを再生することはできません。
●再生可能なファイル形式であってもファイルによっては再生できない場合があります。
●本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画なども一覧に表示されます。このため、サーバー側の設定で公開するファイルを上記の再生可能なファイル形式のみにすると便利です。
●サーバー機器によっては、ファイルを配信する際にファイル形式を変換（トランスコード）して配信する機器があります。この場合には、変換後のファイル形式が本機の再生可能なファイル形式と同じである必要があります。ファイル形式を変換するか、および、変換後のファイル形式が何になるかは、詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。また､ファイル形式を変換して配信するサーバー機器との動作を保証するものではありません。
●映像や音楽、静止画などの再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示は行えません。
● MPEG-2 TS 映像は AV ネットワーク対応テレビなどで録画したデジタル放送の番組、MPEG-2 PS 映像はパソコンなどで録画した地上アナログ放送の番組などになります。
● MPEG-2 TS 映像の再生には、DTCP-IP 機能に対応したサーバー機器が必要になります。サーバー機能に DTCP-IP 機能があるかどうかは、サーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
● MPEG-4 AAC ファイルや WMA、WMV などは再生できません。
● Progressive JPEG は再生できません。
● BMP ファイルや GIF ファイルなどは再生できません。
●最大約 1200 万画素までの写真データの表示を確認しています。
●静止画の表示とスライドショー再生では画質が異なる場合があります。
●詳細説明画面でファイル形式を確認することができます。157

AV ネットワークの起動

1 見る を押す

見る一覧画面が表示されます。

2 ◎で「AV ネットワークへ」を選び、決定を押す

AV ネットワーク画面が表示され、AV ネットワーク機能のある機器を検索して、サーバー機器一覧を表示します。

- AV ネットワークの画面構成については 146 をご覧ください。
- AV ネットワークの操作については 148 をご覧ください。

AV ネットワークを終了する

1 AV ネットワーク画面表示中に、見る を押す

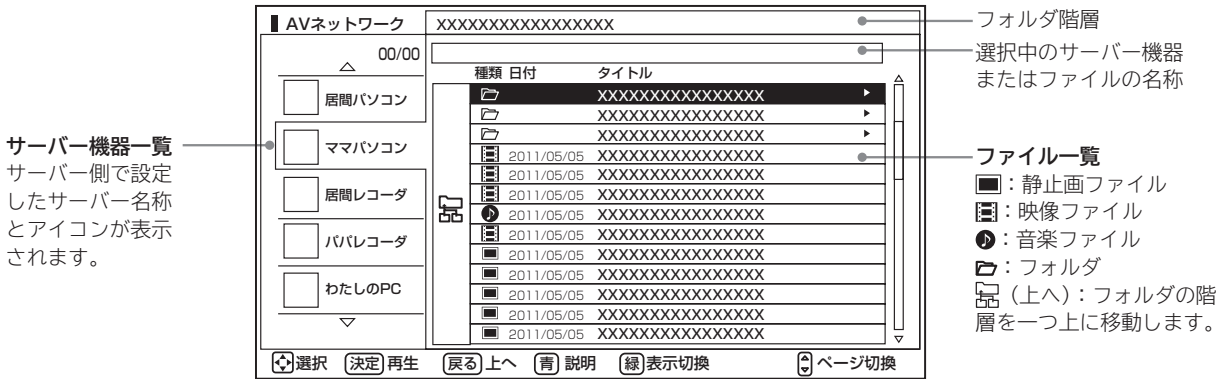
サーバー選択中は 戻る を押して終了することもできます。

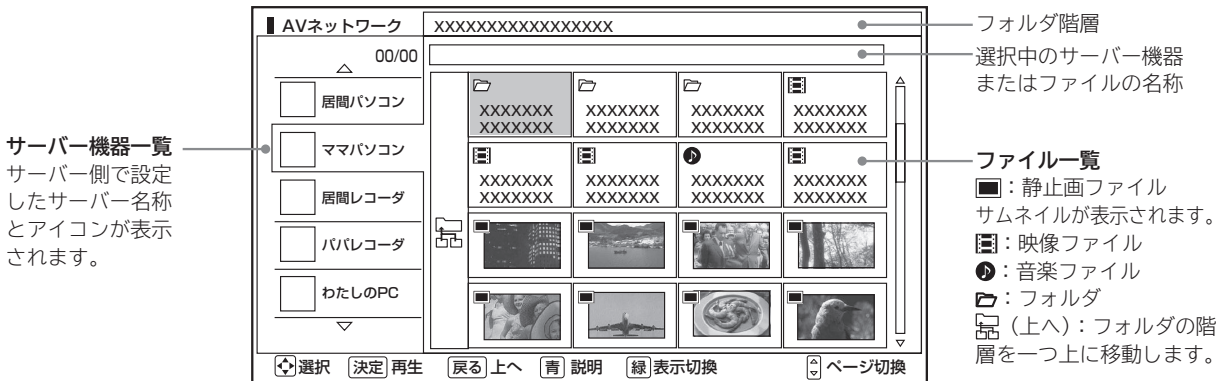
お知らせ

- 下記の場合は AV ネットワーク画面を表示できません。
  - ・本機の電源を入れた直後などのネットワーク接続中のとき
  - ・本機で録画した番組を再生中 91
  - ・ダビング・ムーブ中 102
  - ・インターネット閲覧中 121
- AV ネットワーク機能のご利用中はテレビの選局操作は行えません。
- サーバー機器の検索には時間がかかることがあります。
- 下記の場合は自動的に AV ネットワーク画面を終了します。
  - ・３分間連続してリモコンなどによるボタン操作や、映像や音楽、静止画などの再生および表示操作がないとき 148
  - ・本機にカセット HDD を挿入したとき 50
  - ・本機からカセット HDD を取り出したとき 51
  - ・録画予約が実行されるとき 84
- AV ネットワークで映像や音楽を再生中に、「裏番組チェック」58によるチャンネル選局または録画番組再生操作を行うと直接テレビなどの画面や録画番組再生画面に移動できます。静止画表示中やスライドショー再生中などには「裏番組チェック」の機能はご利用いただけません。
- ダビング動作時は、AV ネットワーク再生機能は動作しません。ダビングの動作が優先されます。

AV ネットワーク再生機能（つづき）

AV ネットワーク画面について

リスト表示

この画面はサーバー機器やファイル、フォルダの表示例です。
ファイルやフォルダはサーバーに依存します。

サムネイル表示

この画面はサーバー機器やファイル、フォルダの表示例です。
ファイルやフォルダはサーバーに依存します。

お知らせ

●サーバー機器一覧は利用可能なサーバー機器がある場合のみ表示されます。利用可能なサーバー機器がない場合はサーバー機器やフォルダ、ファイルの選択ができません。サーバー機器の設定を変更するか、AV ネットワークを終了してください。サーバー機器の設定についてはサーバーの取扱説明書をご覧ください。

●未接続のサーバー機器は、サーバー名称がグレー色で表示されます。WOL（Wake On LAN）機能に対応したサーバー機器は、本機でサーバーを起動することができます。また、未接続サーバー機器の表示を削除することもできます 148

●サーバー機器一覧に表示可能なサーバー機器は最大 16 台までです。17 台以上の利用可能なサーバー機器を同時に接続した場合、17 台目以降のサーバー機器はサーバー機器一覧に表示されませんので、ご利用いただけません。

●ファイル一覧は利用可能なサーバー機器がない場合や、選択したサーバー機器およびサーバー機器のフォルダに利用可能なフォルダおよびファイルがない場合は操作できません。

●フォルダ階層と（上へ）は2階層以降のフォルダを表示しているときにのみ表示されます。

●サーバー機器一覧に表示されるサーバー機器の名称はサーバー側で設定した名称です。詳しくはサーバーの取扱説明書をご覧ください。

● 10 階層より深いフォルダやファイルの表示や再生は行えません。10 階層以内であってもサーバー機器から送られる階層の文字数が多い場合には、フォルダやファイルの表示や再生が行えない場合があります。

AV ネットワーク画面に表示されるフォルダおよびファイル構成について

AV ネットワーク再生機能を利用する場合、サーバー機器が公開しているフォルダおよびファイルを一覧で表示できます。AV ネットワーク画面の一覧に表示されるフォルダおよびファイル構成（階層構造）はサーバー機器側の公開方法によって異なります。

サーバー機器の公開方法

サーバー機器の公開方法には以下のようなものがあります。

- **パソコンなどのフォルダおよびファイルの構成や階層構造のまま表示する。**
- **「ビデオ」、「写真」、「音楽」など（Video、Image/Photo、Music など）の種類ごとに分けて表示する。**

お知らせ

- それぞれの種類の中で更に「アルバム」、「アーティスト」、「フォルダ」、「すべて」などに分類して表示できる場合もあります。
- アルバムなど分類の仕方はサーバー機器ごとに異なります。
- サーバー機器によっては階層構造には関係なく、ファイルの入っているフォルダ名のみ表示できる場合もあります。
- サーバー機器によっては、本機でフォルダやファイル名などが文字化けして表示され、ご利用いただけない場合があります。

AV ネットワークの表示方法

- AV ネットワークの画面には、サムネイル表示ではフォルダおよびファイルをあわせて 16 個、リスト表示では 13 個表示できます。
- サムネイル表示とリスト表示の切り換えについては、149 をご覧ください。
- 13 個以上のフォルダやファイルがある場合は、サーバー機器側の公開方法に合わせてフォルダ数やファイル数が画面内に収まるように整理および分類すると便利です。

サーバー機器側での整理および分類について

パソコンなどのフォルダおよびファイルの構成や階層構造で表示される場合

種類ごとにフォルダを分けて整理すると便利です。例えば、以下のような分類をすると便利です。

- ビデオならドラマ、ニュース、バラエティなどのフォルダを用意して、その下にさらに番組名などのフォルダに分類をする。
- 写真なら 2010 年 4 月、2011 年 3 月などのフォルダを用意して、その下にさらに行った場所名などのフォルダに分類する。

「ビデオ」、「写真」、「音楽」など（Video、Image/Photo、Music など）の種類ごとに分けて表示される場合

フォルダを分けて整理すると便利です。例えば、以下のような分類をすると便利です。

- ビデオなら番組名などのフォルダに分類をする。
- 写真なら行った場所名などのフォルダに分類する。

サーバー機器のフォルダ及びファイルの公開方法について、詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。

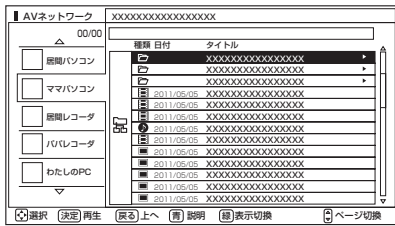
AV ネットワーク再生機能（つづき）

AV ネットワーク画面を操作する

サーバーやファイルを選んだり、フォルダ階層移動などができます。

145の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

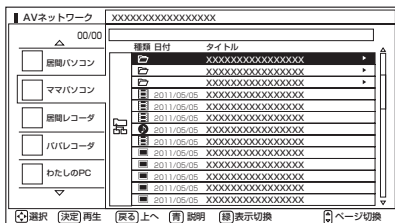
1 ◎でサーバー機器を選び、◎ / 決定を押す

選択したサーバー機器にあるファイルやフォルダが表示され、カーソルがファイル一覧に移動します。

●未接続のサーバー機器は、（サーバー名称：グレー色）の場合は、WOL（Wake On LAN）送信確認画面が表示されます。

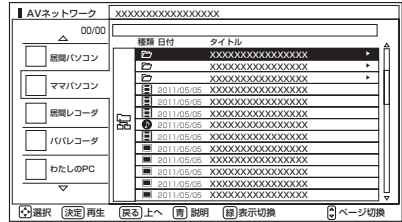
サーバーを起動する場合は、「はい」を選択して決定を押します。サーバーに起動信号を送信してからサーバー機能が利用可能になるまでに、しばらく時間がかかります。

未接続サーバー機器の表示を削除するには

① ◎ で未接続サーバー機器を選択して、赤を押す。
② 削除確認で「はい」を選び、決定 を押す。
● 表示を削除しても、サーバーを起動することにより再び表示されます。

2 ◎でファイルまたはフォルダを選ぶ

ファイルを選んだときは 150 をご覧ください。

3 フォルダを選んだときは、◎ / 決定を押す

選んだフォルダの内容が表示されます。

●一つ上の階層のフォルダに戻るときは ◎ で「(上へ)」を選び、決定を押してください。
●右側にスクロールバーが表示されている場合には、ページ切換を行うことができます。ページ切換を行うには、チャンネル を押してください。

メ　モ

「(上へ)」を選んでいる状態で ◎ を押すと、カーソルはサーバー機器一覧に移動します。

お知らせ

●映像や音楽、静止画の再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画の再生および表示は行えません。
●本機でネットワーク内のサーバー機器（サーバー）を起動するためには、WOL（Wake On LAN）機能に対応している必要があります。

表示方法を変える

AV ネットワーク画面の表示方法をサムネイル表示とリスト表示に切り換えられます。
お買い上げ時は、「リスト表示」になっています。

145 の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

1 ◎でサーバー機器を選ぶ

2 緑を押す

緑を押すごとにサムネイル表示とリスト表示が切り換わります。

リスト表示

⇕

サムネイル表示

サムネイル表示ファイルおよびフォルダを選ぶには

145 の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

1 ◎でサーバー機器を選び、◎ / 決定を押す

選択したサーバー機器にあるファイルやフォルダが表示され、カーソルがファイル一覧に移動します。

2 ◎でファイルまたはフォルダを選ぶ

ファイルを選んだときは 150 をご覧ください。

3 フォルダを選んだときは、決定を押す

選んだフォルダの内容が表示されます。

- 一つ上の階層のフォルダに戻るときは ◎ で「品(上へ)」を選び、決定を押してください。
- 右側にスクロールバーが表示されている場合には、ページ切換を行うことができます。ページ切換を行うには、チャンネル を押してください。

メモ

第一階層を選択中に左端の項目を選んでいる状態で ◎ または 戻る を押すと、カーソルはサーバー機器一覧に移動します。

AV ネットワーク再生機能（つづき）

ファイルを選択したあとでできること

AV ネットワーク画面でファイルを選択した状態で、下記の操作ができます。

映像ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	再生 151
青	ファイルの詳細説明表示
メニュー	「複数選択削除」メニュー画面表示 110 ＊ 赤 削除のガイドが表示される場合のみ操作可能です。

音楽ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	再生 151
青	ファイルの詳細説明表示
メニュー	音楽メニュー表示 154

静止画ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	拡大表示 151
青	スライドショーの設定 153、再生 152

お知らせ

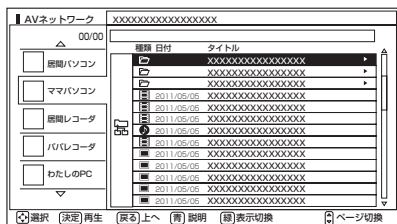
●映像や音楽、静止画以外のファイルを選択しているときは操作できません。
●フォルダを選択しているときに決定ボタンを押すと、そのフォルダの内容が表示されます。
●映像や音楽、静止画などの再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示はできません。
●本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画なども一覧に表示されます。

ファイルを再生または表示する

映像・音楽の再生、静止画の表示・スライドショーなどを行えます。

148または149の操作でファイルを選択し、次の操作を行います。

1 決定を押す

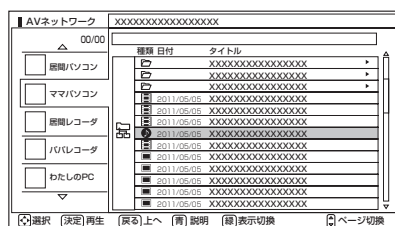
映像または音楽を選択したときは再生が始まります。
静止画を選択したときは静止画を拡大表示します。

●再生・表示を停止するには、■停止または戻るを押してください。
●再生・表示中の操作については 156、157 をご覧ください。

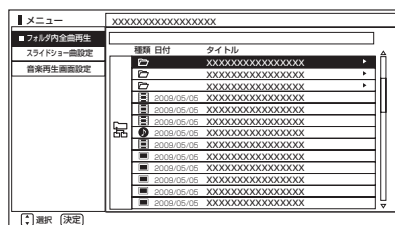
フォルダ内の音楽を全曲再生する

選択しているフォルダ内の最初の音楽ファイルから最後の音楽ファイルの順で連続して音楽を再生できます。

148または149の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 メニューを押す

音楽専用メニューが表示されます。

2 で「フォルダ内全曲再生」を選び、決定を押す

フォルダ内の音楽全曲再生が始まります。

●再生を停止するには、■停止または戻るを押してください。
●フォルダ内にある同じ階層の音楽ファイルのみ再生します。

お知らせ

映像や音楽、静止画などの再生および表示は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示は行えません。

お知らせ

●フォルダ内全曲再生で再生できない音楽があった場合には、その音楽の再生を飛ばして次の音楽が再生されます。
●フォルダ内全曲再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。

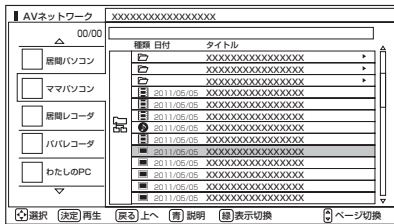
ファイルを再生または表示する（つづき）

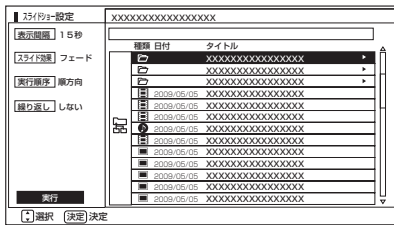
スライドショーを再生する

選択しているフォルダ内の静止画ファイルを順に連続して表示できます。

148または149の操作で静止画ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 青を押す

スライドショー設定画面が表示されます。

2 ◎で「実行」を選び、決定を押す

スライドショー再生を開始します。

- スライドショー再生を途中でやめるには、■停止 または 戻る を押してください。
- フォルダ内にある同じ階層の静止画ファイルのみ再生します。

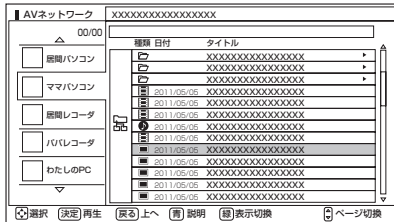
お知らせ

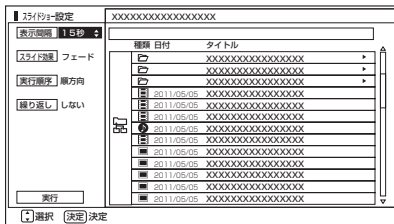
- 再生できない静止画があった場合には、その静止画を飛ばして次の静止画が再生されます。
- スライドショーの表示間隔や表示順序、繰り返しを設定するには、「スライドショーの詳細を設定する」153 をご覧ください。
- スライドショー再生中に音楽も同時に再生したい場合は、「スライドショー再生中に音楽も同時に再生する」154 をご覧ください。
- スライドショー再生中の音楽の再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。
- スライドショーの再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の静止画は再生できません。

スライドショーの詳細を設定する

148または149の操作で静止画ファイルを選択し、次の操作を行います。

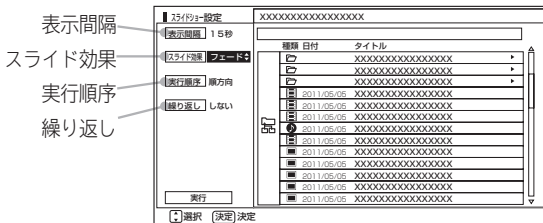
1 青を押す

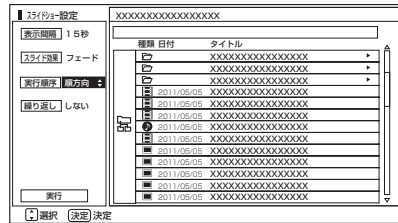
スライドショー設定画面が表示されます。

2 で「表示間隔」を選び、決定を押す

でお好みの表示間隔を選び、決定を押す

静止画表示完了後から次の静止画表示開始までの時間を設定します。「5 秒」～「60 秒」の間で、5 秒間隔で設定できます。

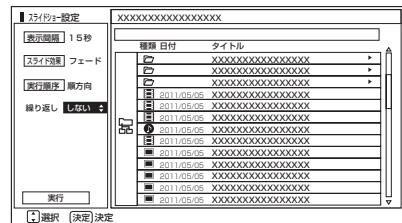
3 で「スライド効果」を選び、決定を押す

でお好みのスライド効果を選び、決定を押す

写真の切り換わり時の効果を設定できます。
・フェード / クロス / スライド / ターン / セピア / モノクロ

4 で「実行順序」を選び、決定を押す

で「順方向」または「逆方向」を選び、決定を押す

順方向：フォルダ内の静止画ファイルを最初から最後の順で表示します。
逆方向：フォルダ内の静止画ファイルを最後から最初の順で表示します。

5 で「繰り返し」を選び、決定を押す

で「する」または「しない」を選び、決定を押す

する　：最後の静止画表示後に最初の静止画表示に戻って再度連続再生を行います。
しない：最後の静止画表示後にスライドショー再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。

6 で「実行」を選び、決定を押す

スライドショー再生を開始します。

スライドショー再生中に音楽も同時に再生する

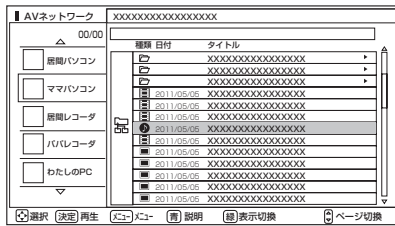
スライドショー再生中に再生する音楽を３曲まで登録できます。

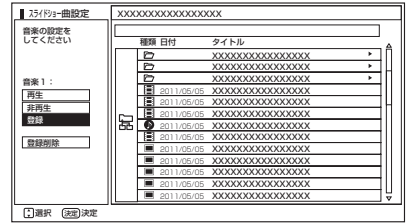
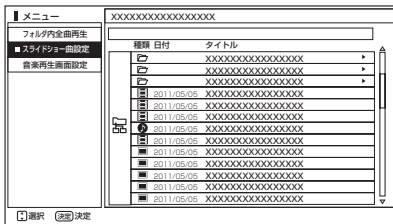
148 または 149 の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

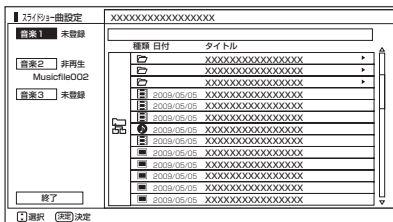
1 メニュー を押す

音楽メニューが表示されます。

2 ◎で「スライドショー曲設定」を選び、決定を押す

3 ◎で「音楽１」、「音楽２」、「音楽３」の中から登録したい項目を選び、決定を押す

4 ◎で「登録」を選び、決定を押す

カーソルがファイル一覧に移動します。

5 ◎で登録したい音楽を選び、決定を押す

リスト表示 146 に切り換えているときは、◎で選んでください。

これで選んだ音楽が「再生」に設定されます。「非再生」に変更したいときは手順６～８を行ってください。

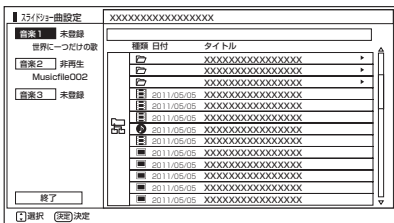
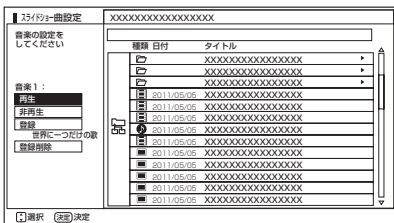
お知らせ

- ●スライドショー再生を行うには、「スライドショーを再生する」152 をご覧ください。
- ●スライドショー再生中の音楽の再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。
- ●登録した音楽ファイルに 1 などの アイコンが表示されます。

再生または非再生を変更する

6 ◎で「音楽１」、「音楽２」、「音楽３」の中から手順 3 で選んだ項目を選び、決定を押す

7 ◎で「再生」または「非再生」を選び、決定を押す

8 ◎で「終了」を選び、決定を押す

AV ネットワーク画面に戻ります。

お知らせ

- スライドショー再生中に、「音楽 1」「音楽 2」「音楽 3」の順に繰り返し再生されます。
- スライドショー再生中に、再生する音楽の操作をすることはできません。
- 再生できない音楽ファイルがあった場合は、その音楽ファイルを飛ばして次の音楽ファイルが再生されます。

ファイルを再生または表示する（つづき）

映像 / 音楽ファイル再生中の操作について

下記の操作ができます。

リモコンボタン	映　像	音　楽
再生	一時停止中に押すと、再生を再開します。	一時停止中に押すと、再生を再開します。
■停止 / 戻る	再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。
❚❚一時停止	再生を一時停止します。 また、一時停止中は再生を再開します。	再生を一時停止します。 また、一時停止中は再生を再開します。
サーチ (早戻し / 早送り) ◀◀ / ▶▶	早戻し / 早送りします。繰り返し押すと速さが変わります。	ご利用いただけません。
◎ / スキップ ▶▶❙	番組の末尾にスキップします。（スキップ ▶▶❙ のみ）	フォルダ内全曲再生中 151 に押すと、次のファイルを再生します。次のファイルがない場合はそのまま再生を続けます。
◎ / スキップ ❙◀◀	番組の先頭にスキップします。（スキップ ❙◀◀ のみ）	フォルダ内全曲再生中 151 に押すと、前のファイルを再生します。前のファイルがない場合はそのまま再生を続けます。
30 秒スキップ	再生中に押すと、約 30 秒スキップした場面から再生します。	ご利用いただけません。
10 秒バック	再生中に押すと、約 10 秒戻って再生します。	ご利用いただけません。
メニュー	再生用メニューが表示され、各種設定などができます。	再生用メニューが表示され、各種設定などができます。
音声切換	二重音声のあるファイル再生中に押すと、音声を切り換えます。	ご利用いただけません。

お知らせ

●映像や音楽などの再生は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽は再生できません。
●早送りや早戻し、スキップ、一時停止などの操作は、ファイルを公開しているサーバー機器によっては行えない場合があります。また、早送りや早戻し、スキップ、一時停止などの操作は、ファイルによっては行えない場合があります。
●一時停止中に 1 分間連続してボタン操作などが無い場合には、自動的に再生を再開します。

静止画ファイル表示中やスライドショー再生中の操作について

下記の操作ができます。

リモコンボタン	静止画表示中	スライドショー再生中
決定	表示を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	再生中に押すと、スライドショーを一時停止します。 一時停止中に押すと、再生を再開します。
■停止 / 戻る	表示を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	スライドショーを停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。
青	スライドショー設定画面を表示します。 153	ご利用いただけません。
黄	静止画を 90°回転させて表示します。	ご利用いただけません。
◎	次のファイルを表示します。	ご利用いただけません。
◎	前のファイルを表示します。	ご利用いただけません。
メニュー	ご利用いただけません。	ご利用いただけません。

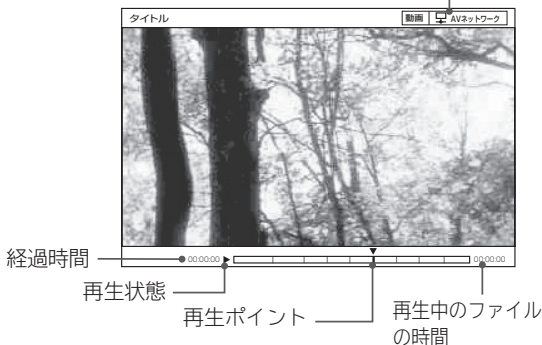
お知らせ

●静止画の表示およびスライドショー再生は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の静止画の表示・スライドショー再生はできません。
●静止画表示中に回転させても、別の静止画を表示させる場合や次回表示する時は回転させる前の状態に戻ります。

再生状態 / 再生中のファイルの詳細説明の操作について

再生状態を表示させる

1 画面表示を押す

ファイルの種類を表すアイコンとAV ネットワーク再生中を表示

- ●映像・音楽の一時停止中、映像の早送り・早戻し中にも再生状態を表示できます。
- ●画面表示を消すには、もう一度画面表示ボタンを押してください。
- ●一時停止中は一時停止開始後６秒間のみ表示されます。
- ●静止画表示中やスライドショー再生中はご利用いただけません。

ファイルの詳細説明を表示する

1 番組説明 を押す

ファイルのタイトルや合計時間、録画日時、ファイルの種類、ジャンル、ビットレートなどが表示されます。

- ●サーバーやファイル毎に取得・表示できる説明は異なります。
- ●詳細説明を消すには、戻る を押してください。
- ●映像・音楽再生中のみ詳細説明を表示できます。
- ●静止画表示中やスライドショー再生中はご利用いただけません。
- ●詳細情報を表示した際に、再生中の映像または音楽ファイルの情報を表示します。音楽再生中の背景の映像の情報は表示しません。別のファイルの再生に切り換わっても説明は自動的に切り換わりません。

お知らせ

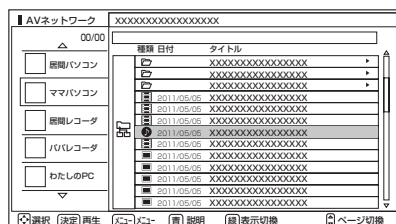
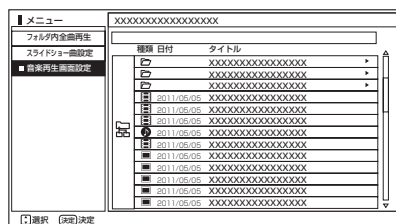
- ●ファイルによっては再生中のファイルの時間が取得できない場合があります。その場合には｢--:--:--｣と表示されます。
- ●ファイルによっては詳細情報を表示できない場合があります。

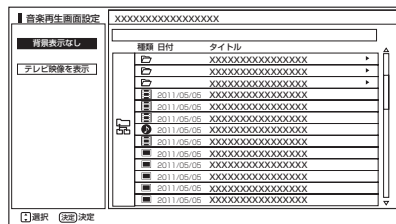
音楽ファイル再生中の背景を設定する

音楽ファイル再生中に表示する背景画面をテレビの放送画面にするか、何も表示しない（背景表示なし）かを設定できます。

148 または 149 の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 メニュー を押す

音楽メニューが表示されます。

2 ◎で「音楽再生画面設定」を選び、決定を押す

3 ◎で「背景表示なし」または「テレビ映像を表示」を選び、決定を押す

AV ネットワーク画面に戻ります。

背景表示なし　：画面が黒くなり、映像や画像は表示されません。

テレビ映像を表示：最後に見ていたテレビ放送チャンネルの映像が表示されます。

- ●背景にテレビ映像を表示している場合、テレビ番組のチャンネルを変更することはできません。

お知らせ

「テレビ映像を表示」に設定しても、表示できない映像のときは背景表示なしにすることがあります。